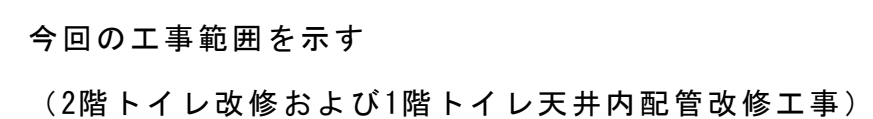
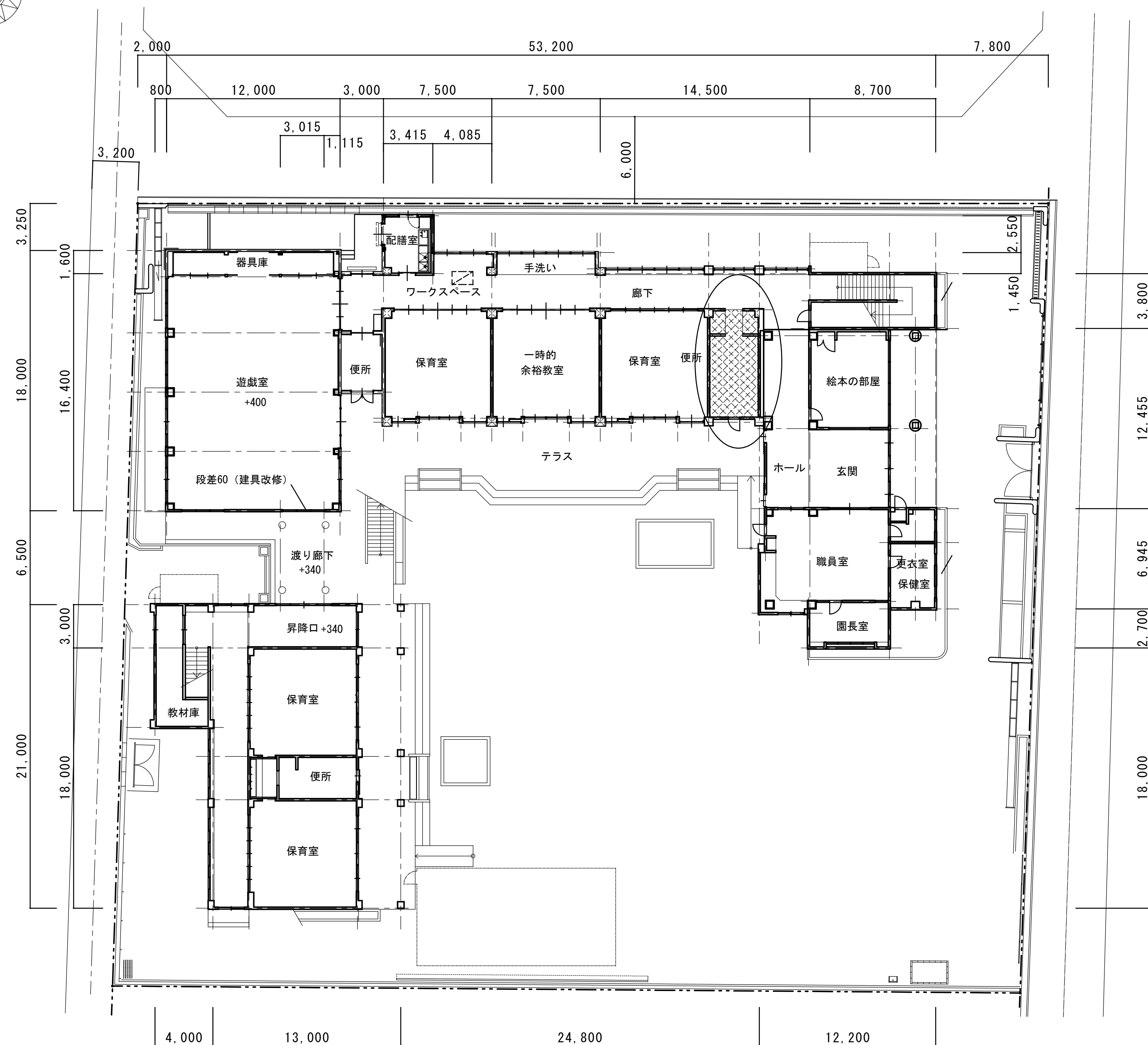


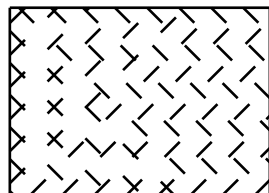
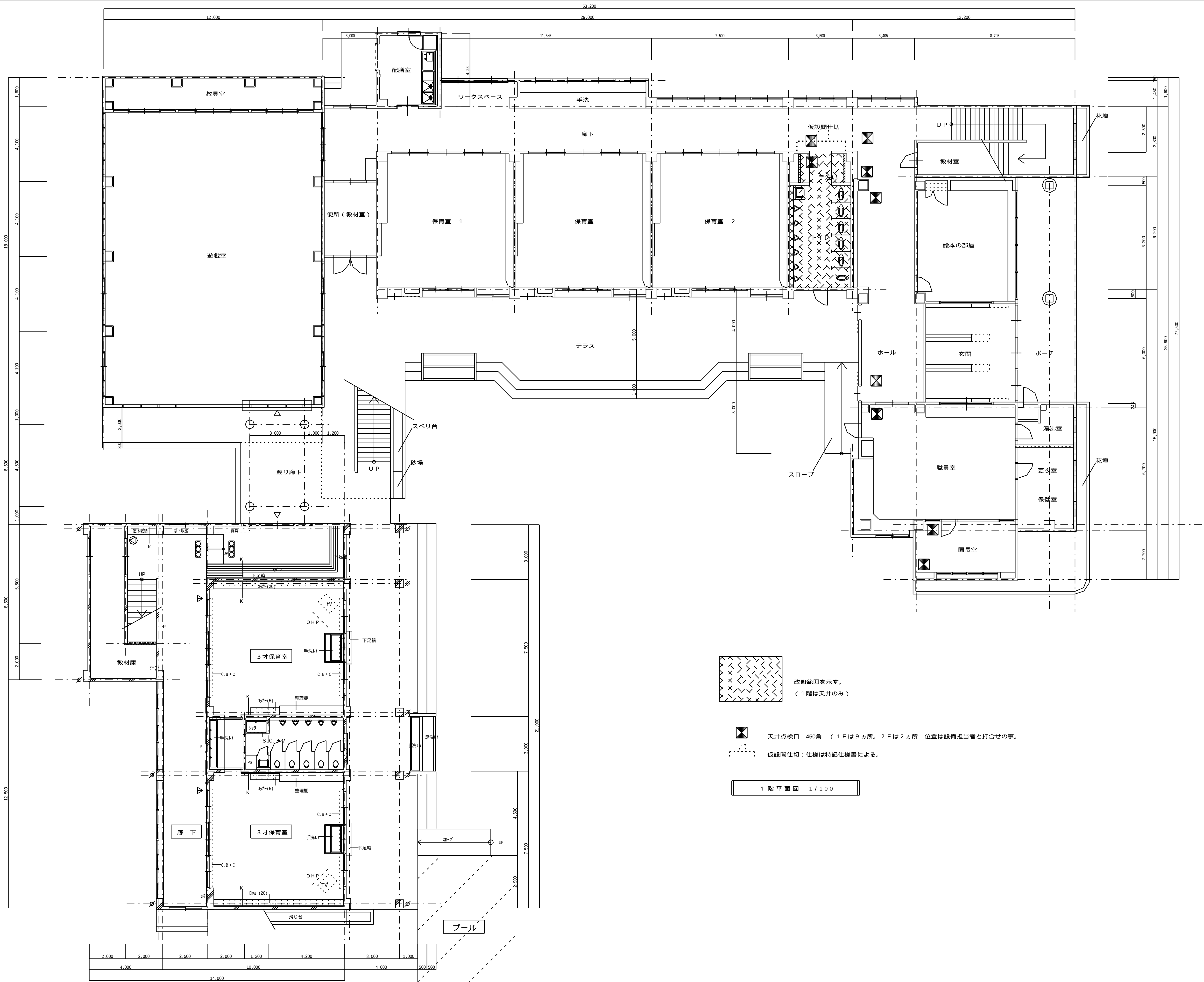
長 浜 北 幼 稚 園 ト イ レ 改 修 工 事

区分	NO	名 称	縮 尺	区分	NO	名 称	縮 尺
建築	A-1	建築特記仕様書		電気	E-1	電気設備工事特記仕様書	
	A-2	配置図・付近見取図	1/300		E-2	コンセント設備改修平面図	1/200
	A-3	1階平面図	1/100		E-3	電灯設備 平面詳細図	1/50
	A-4	2階平面図	1/100				
	A-5	1階、2階天井伏図。2階床伏図	1/50				
	A-6	断面詳細図	1/50	機械			
	A-7	平面詳細図・展開図	1/50		M-1	機械設備特記仕様書	
	A-8	トイレブース・SUS面台・アルミ額縁図	1/50		M-2	保温標準図	
					M-3	配置図	1/200
					M-4	給排水衛生設備 2階平面詳細図	1/50
					M-5	換気設備 1・2階平面詳細図	1/50



A detailed line drawing of a street map showing building footprints, roads, and a specific area labeled '工事箇所' (Construction Site) with diagonal hatching. A north arrow is in the top right corner.

・工事概要	
A 手洗い・トイレ改修	既設仕上（下増共）全面撤去し、指示材料で新規に改修する。
注意事項	工事範囲と既設部分の取り合いについては、極力最小限としその範囲については係員と十分打合せのうえ決定する。
既設壁下地は	R Cの上にモルタル塗りであるので、モルタルを撤去する。
既設洗面バック下地は	C B・モルタルであるが、C B共撤去する。
既設SUS流し下地は	コンクリート下地であるが共に撤去する。
既設天井下地は	LS下地であるが、既設下打ホルドは既設し、再利用する。画、1階の天井は2階の天井に準じて、撤去と改修施工とする。
既設床下	均等モルタル20・ゴムスフェル・防水・軽量コンクリート50は既設工事以外は既設し、軽量コンクリートで面仕上げとする。
既設床下	均等モルタル20・LSを配筋し、軽量コンクリートで完成とする。



改修範囲を示す。
(1 階は天井のみ)

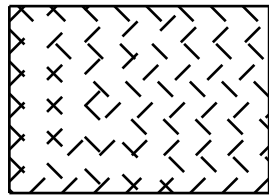
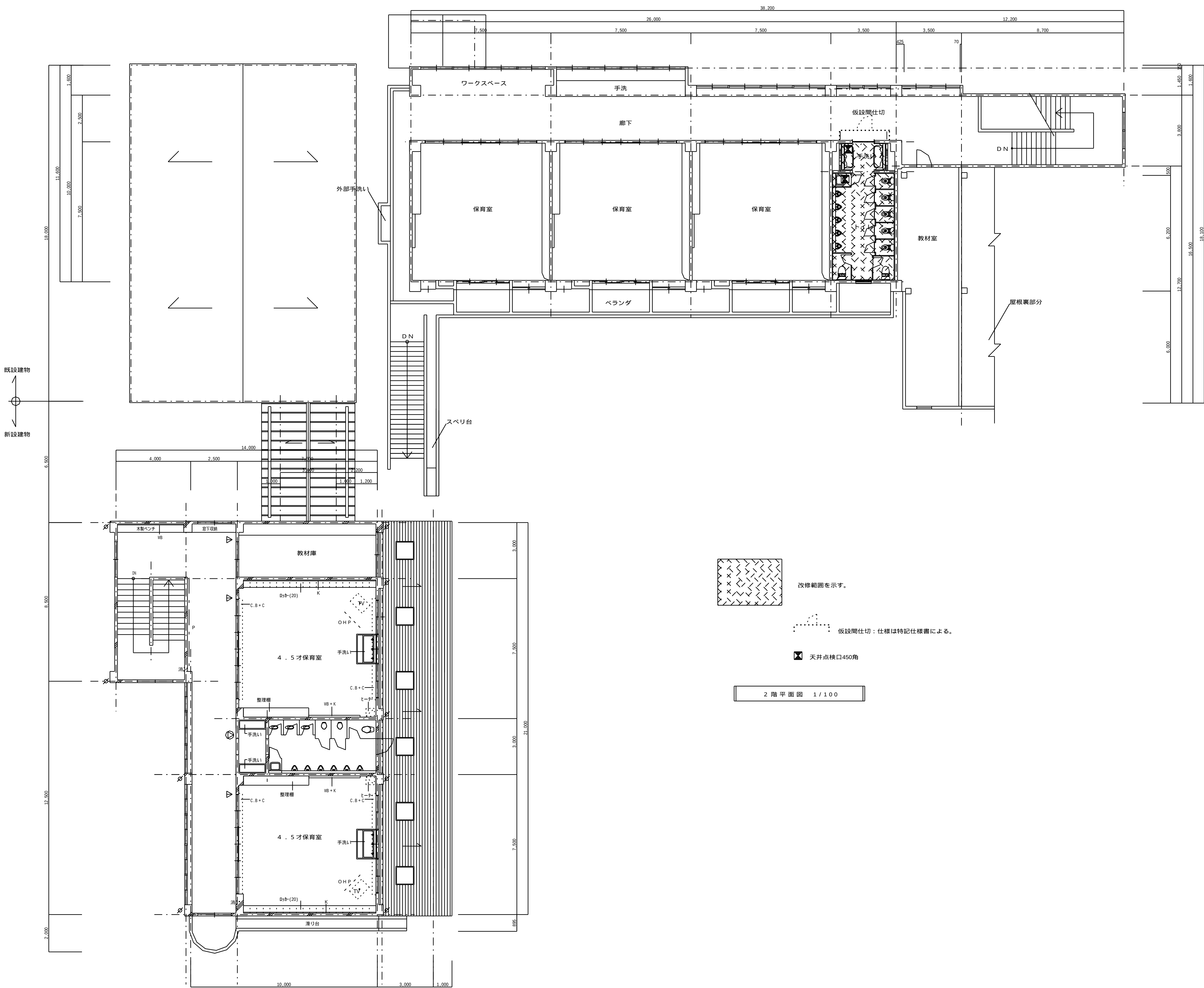


天井点検口 450角 (1 F は 9 ヲ所。 2 F は 2 ヲ所 位置は設備担当者と打合せの事。



仮設間仕切：仕様は特記仕様書による。

1 階 平 面 図 1 / 1 0 0

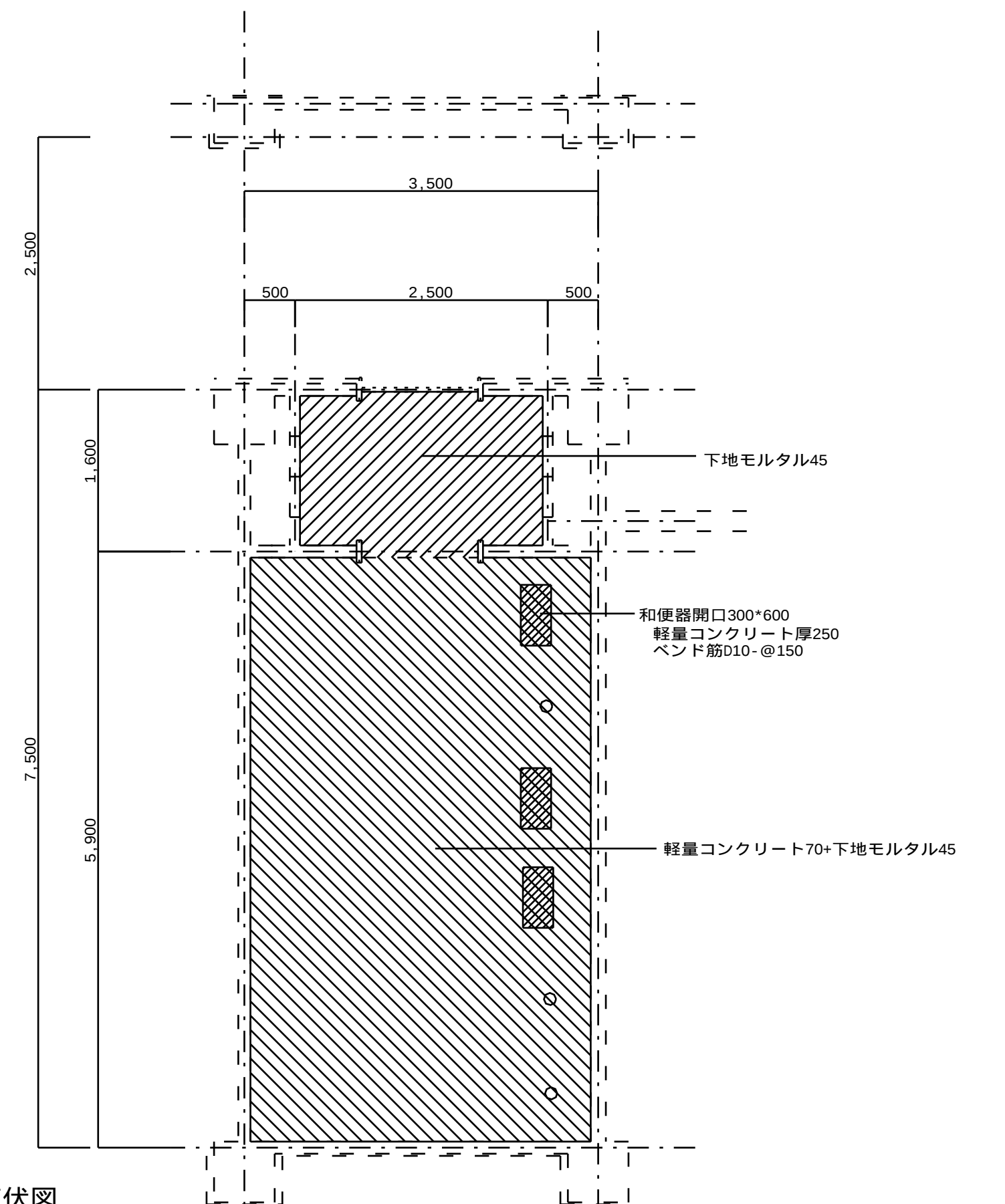
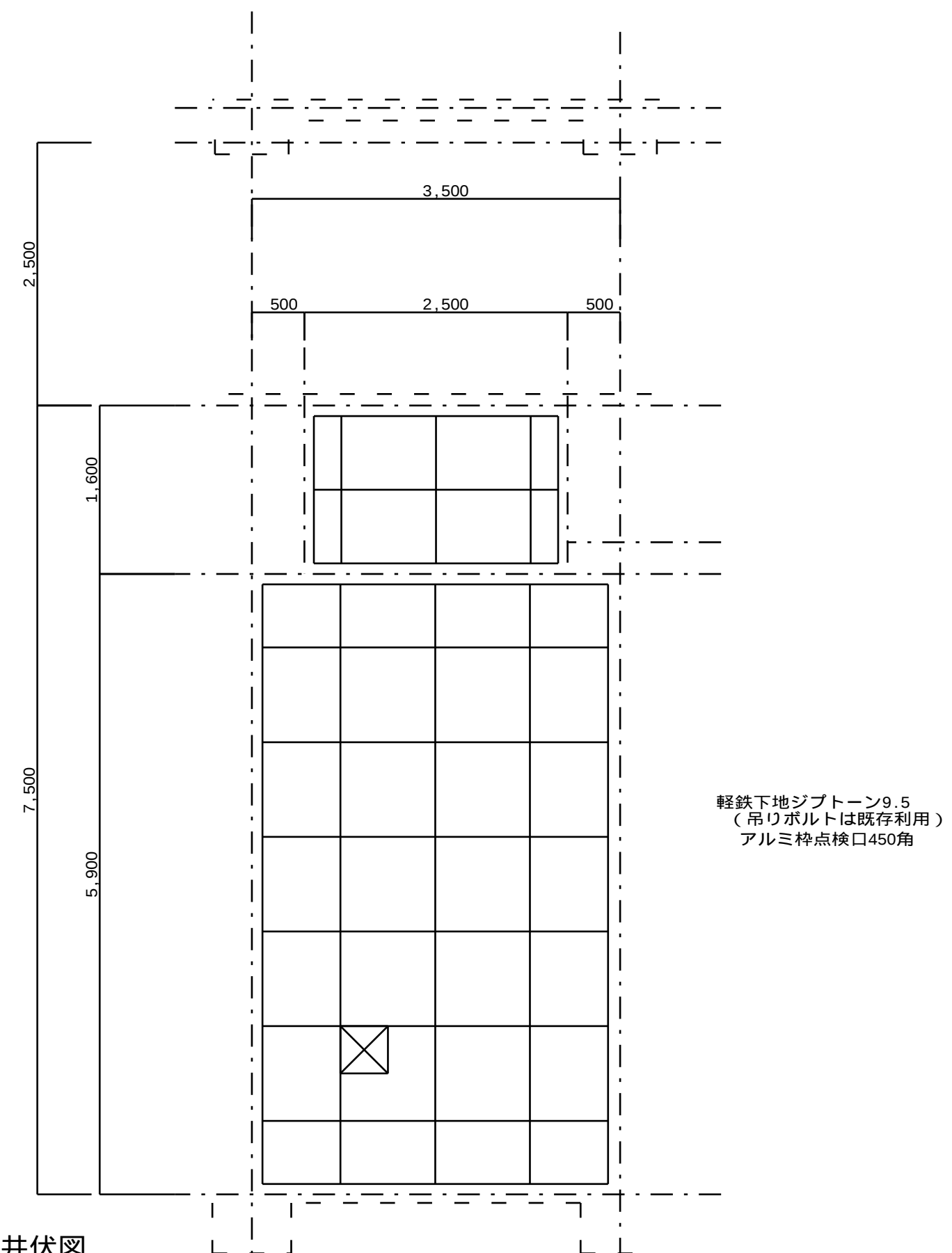
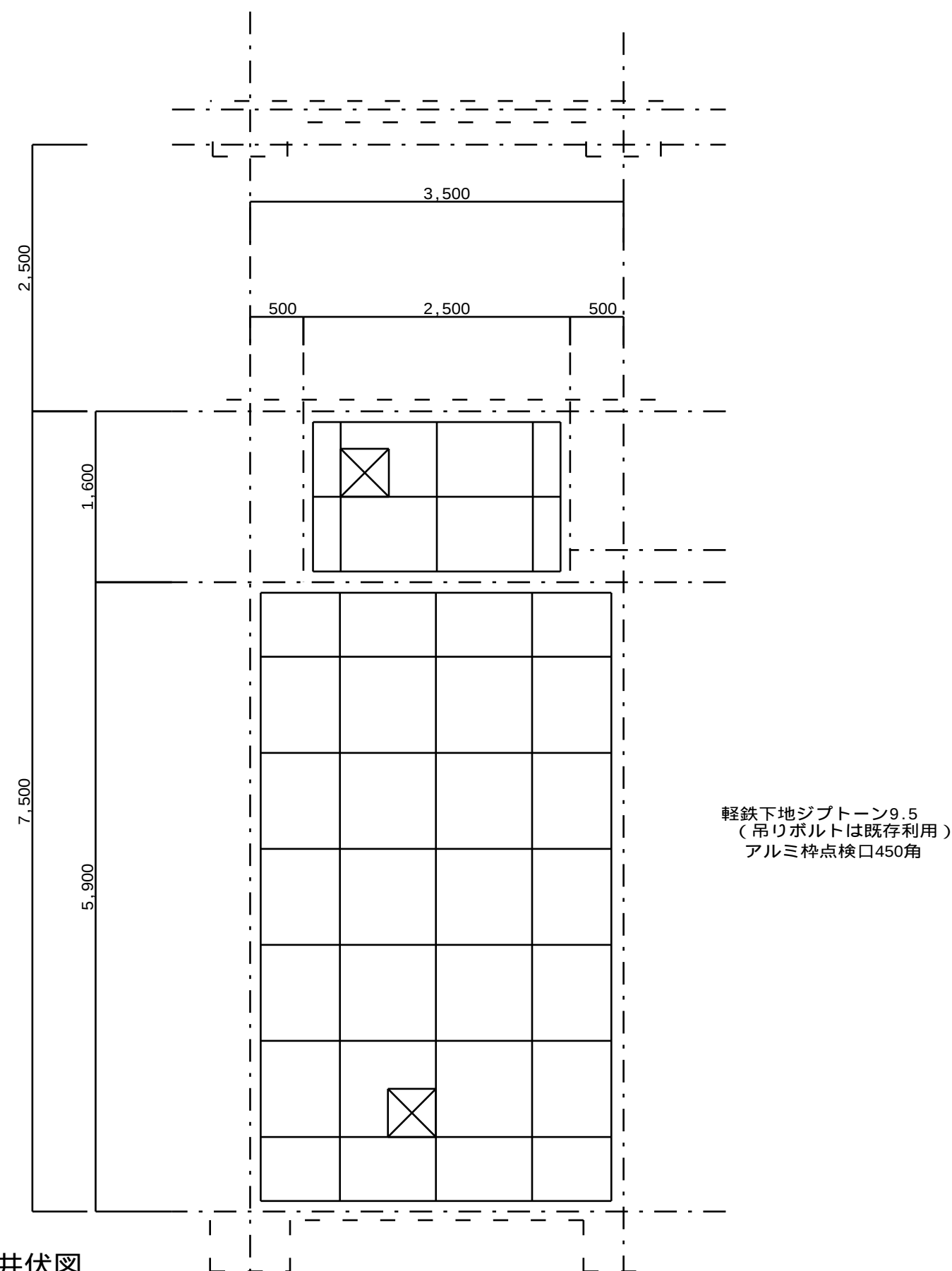
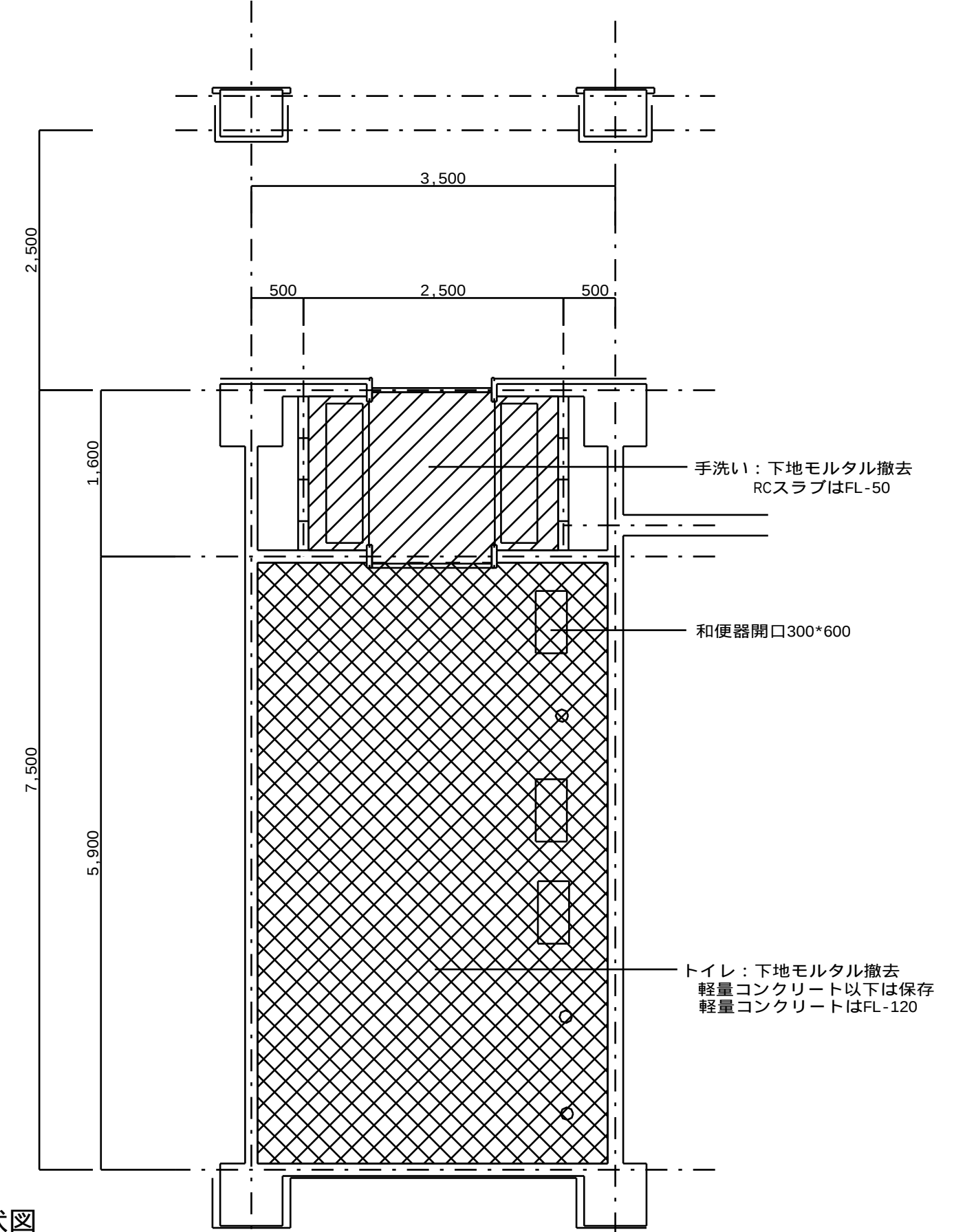
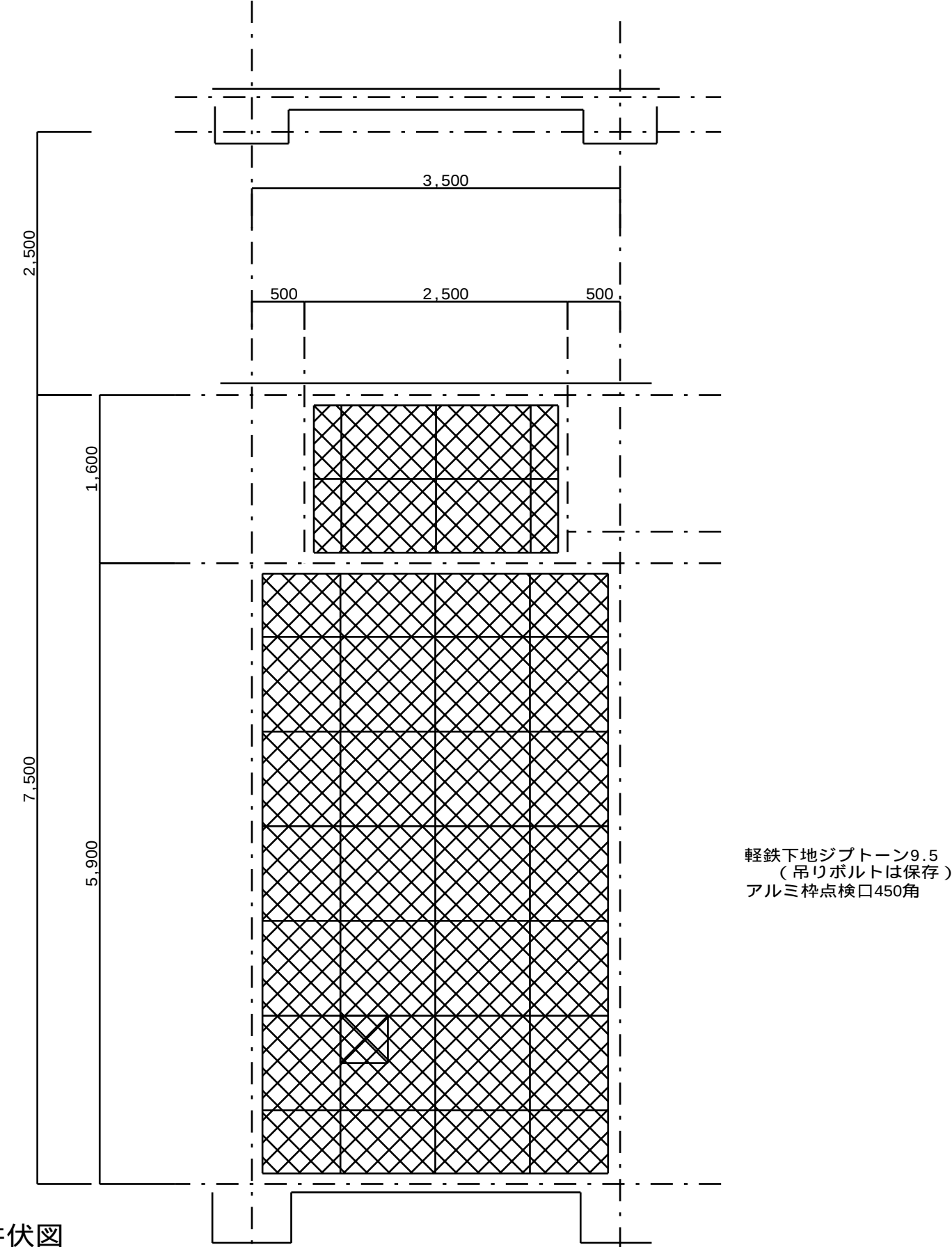
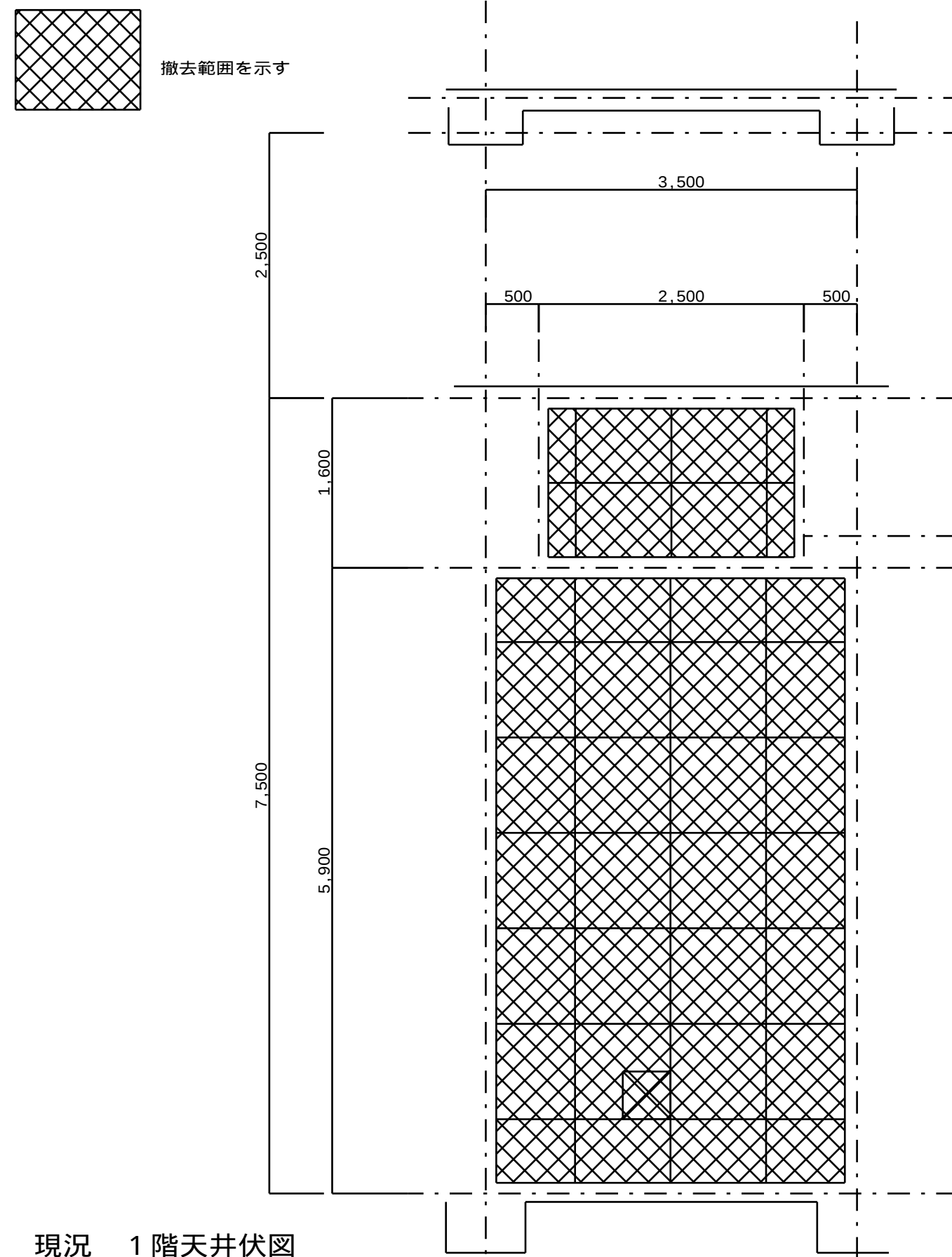


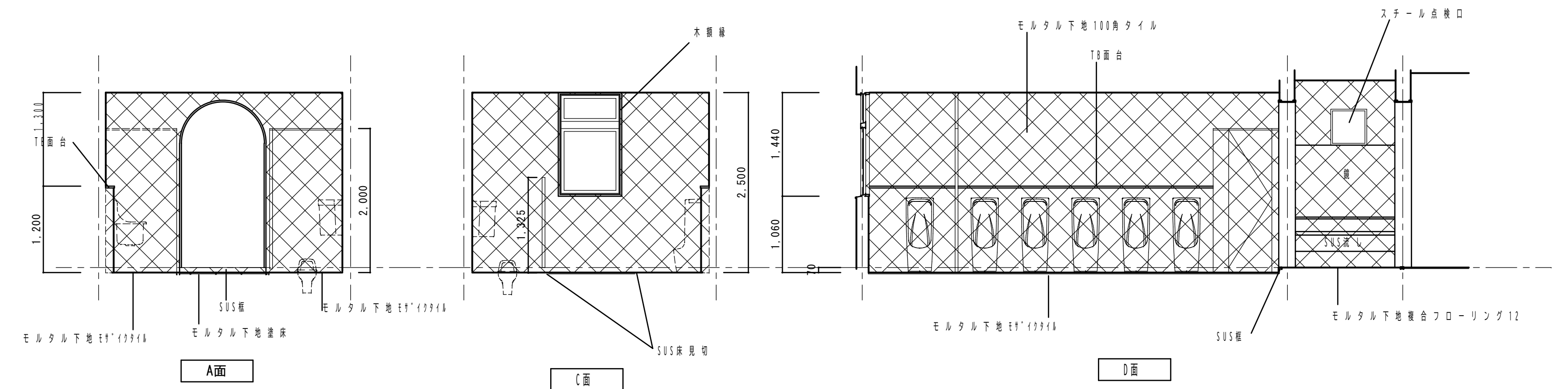
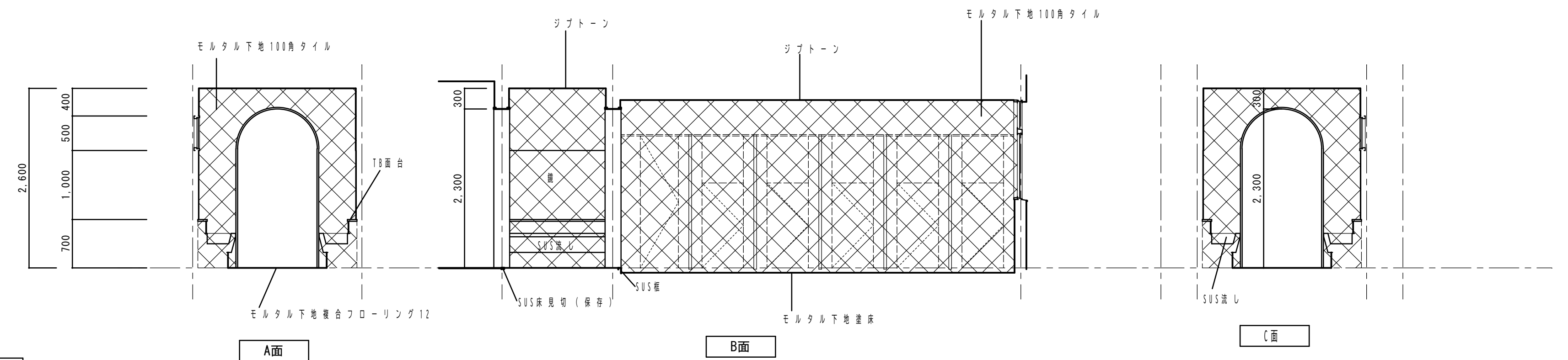
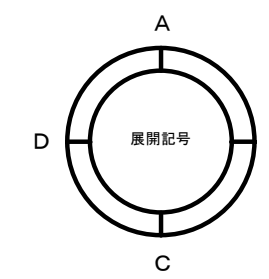
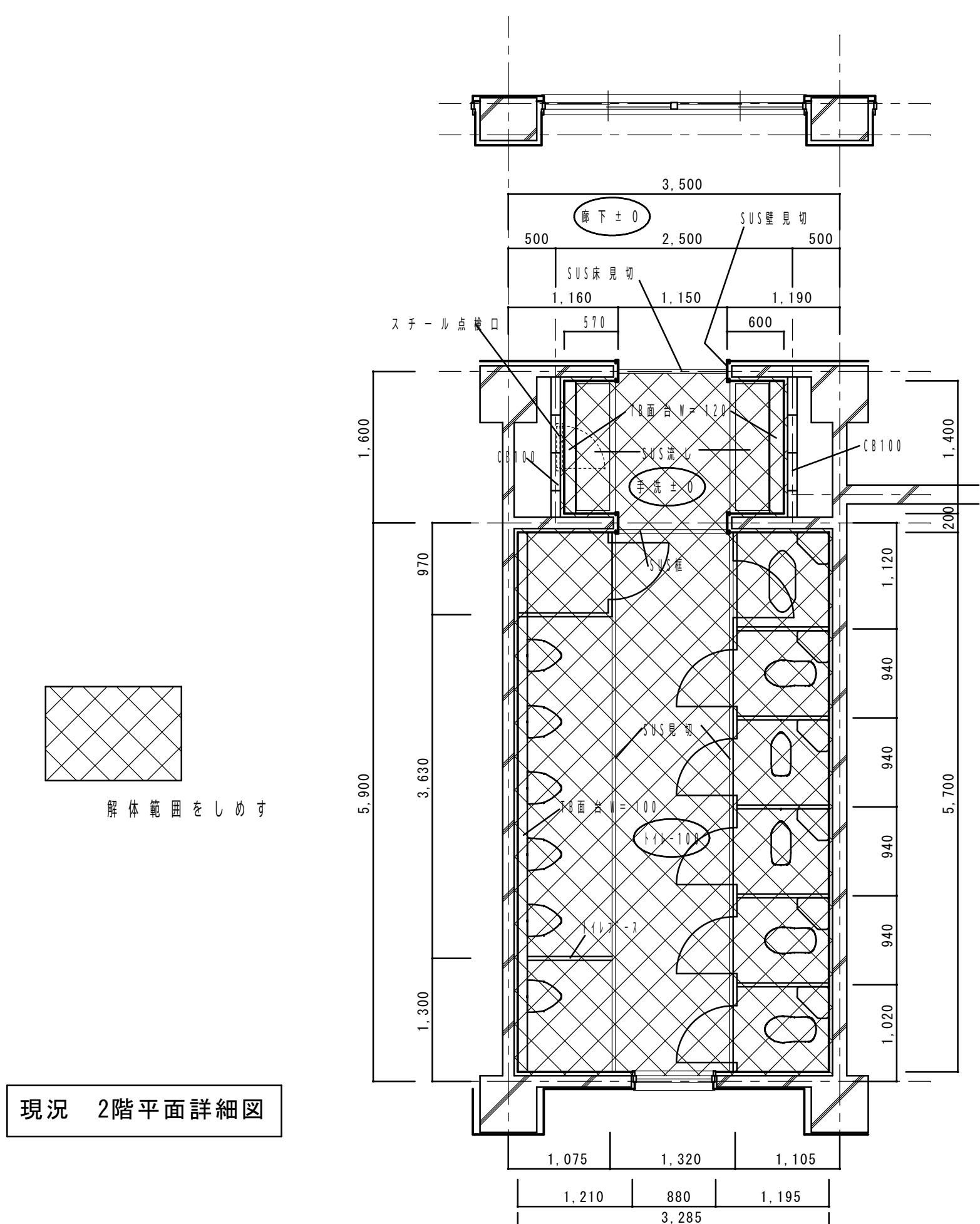
改修範囲を示す。

仮設間仕切：仕様は特記仕様書による。

天井点検口450角

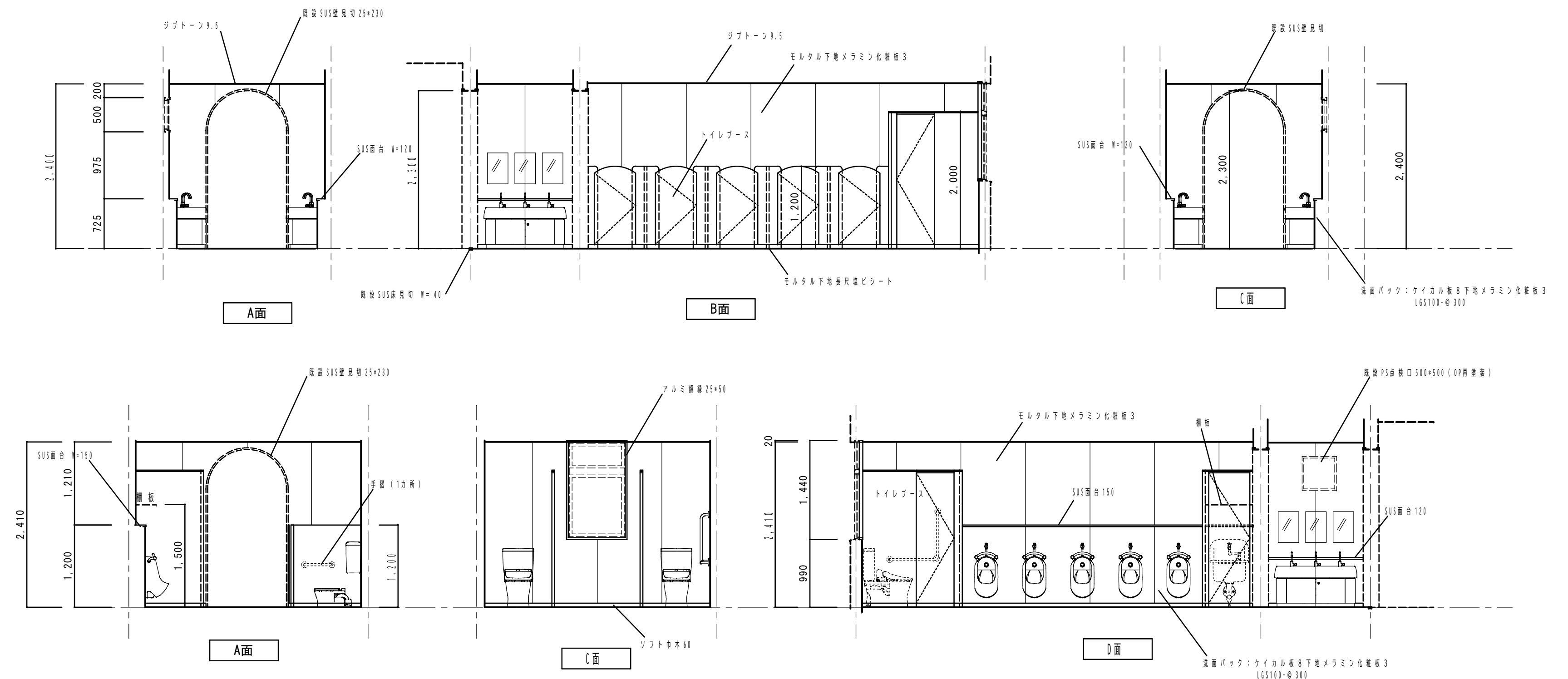
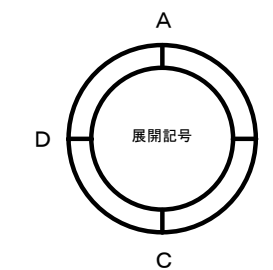
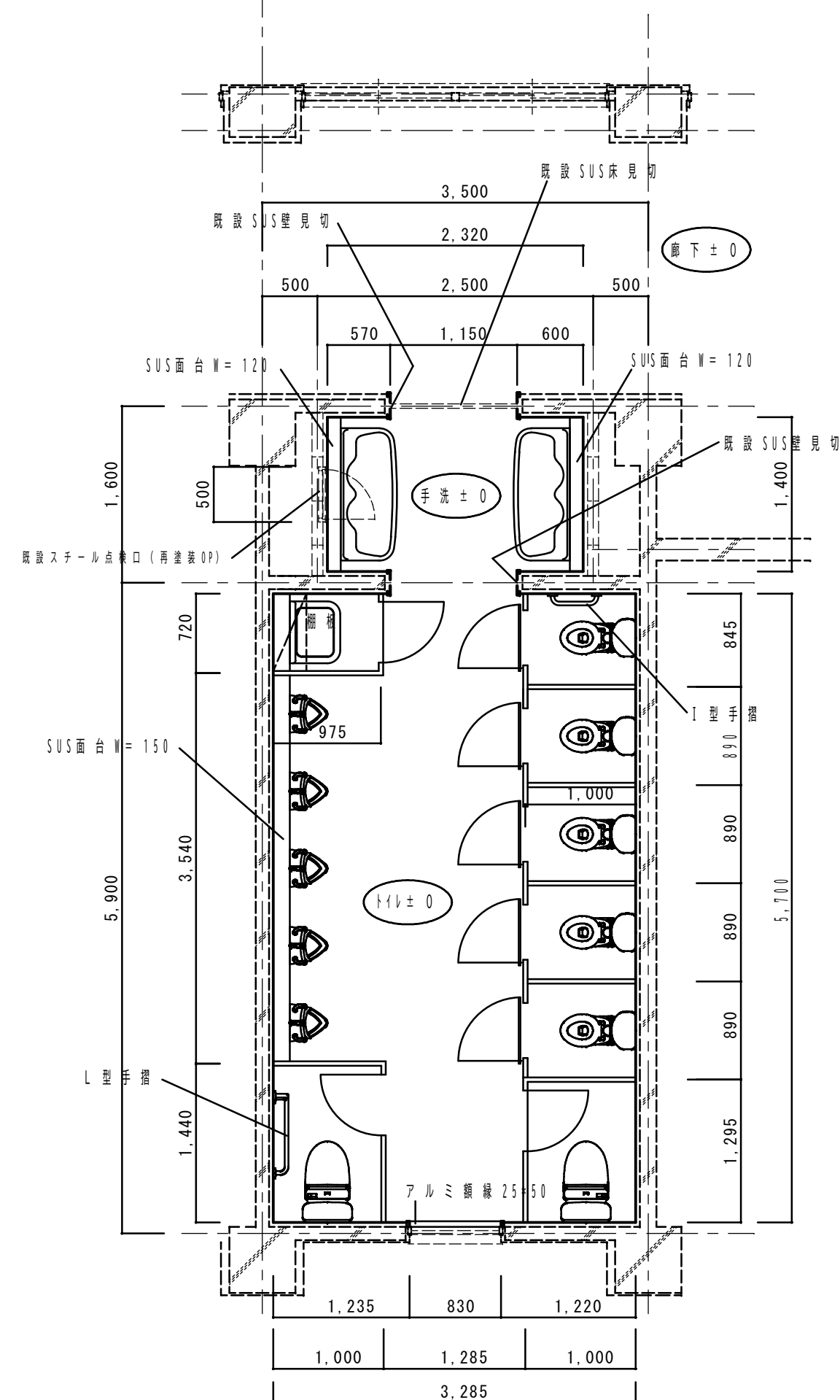
2 階平面図 1 / 100



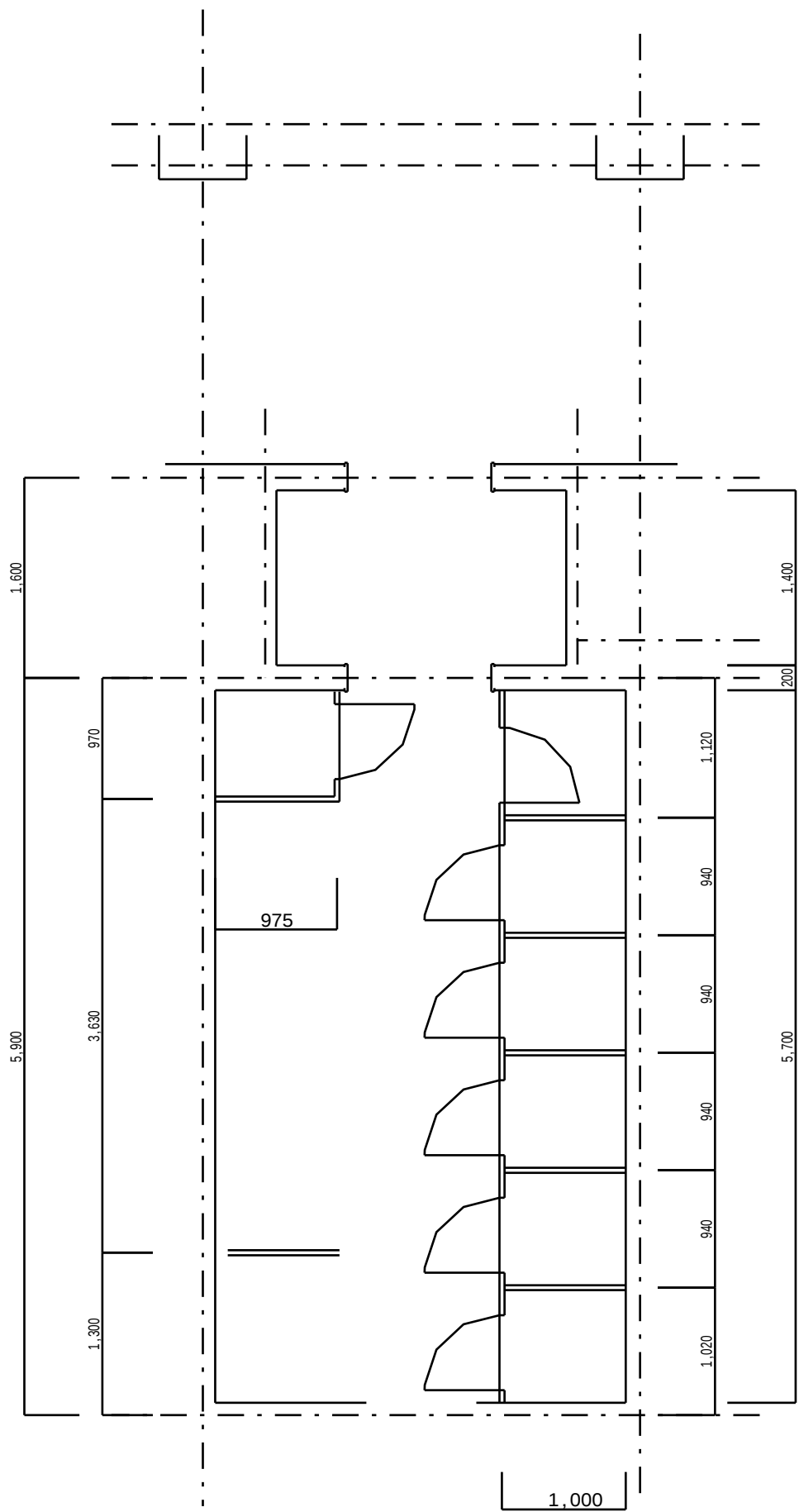


・ 内部仕上り表										
		床	床高	巾木	高	壁・壁	廻縁	天井	天井高	備考
居室	天井	仕上げ 下地		仕上げ		仕上げ 下地		仕上げ 下地		
	断熱	複合70・125g断熱12 モルタル	±0	111熱タイル	100	111熱タイル モルタル	塩ビ	ジブトーン9.5 LGS	2,410	S15床返し渡し・T1断熱・壁・窓法 S15断熱窓・S15断熱窓・P15断熱口・扉法
	↓									
	改修	床R塩ビシート モルタル	±0	ソフト巾木	60	メラミン化粧板3mm貼付 モルタル	塩ビ	ジブトーン9.5 LGS	2,410	S15断熱・窓裏バック・壁・地床用マニラシタウ
トイレ	断熱	複合・70・125g断熱 モルタル	-10	111熱タイル		111熱タイル モルタル	塩ビ	ジブトーン9.5 LGS	2,510	T1断熱・窓裏バック・S15窓・S15床裏切り・窓法 木骨断熱・トイレブース：窓法
	↓									
	改修	床R塩ビシート モルタル	±0	ソフト巾木	60	メラミン化粧板3mm貼付 モルタル	塩ビ	ジブトーン9.5 LGS	2,410	S15断熱・窓裏バック・断熱・トイレブース 断熱

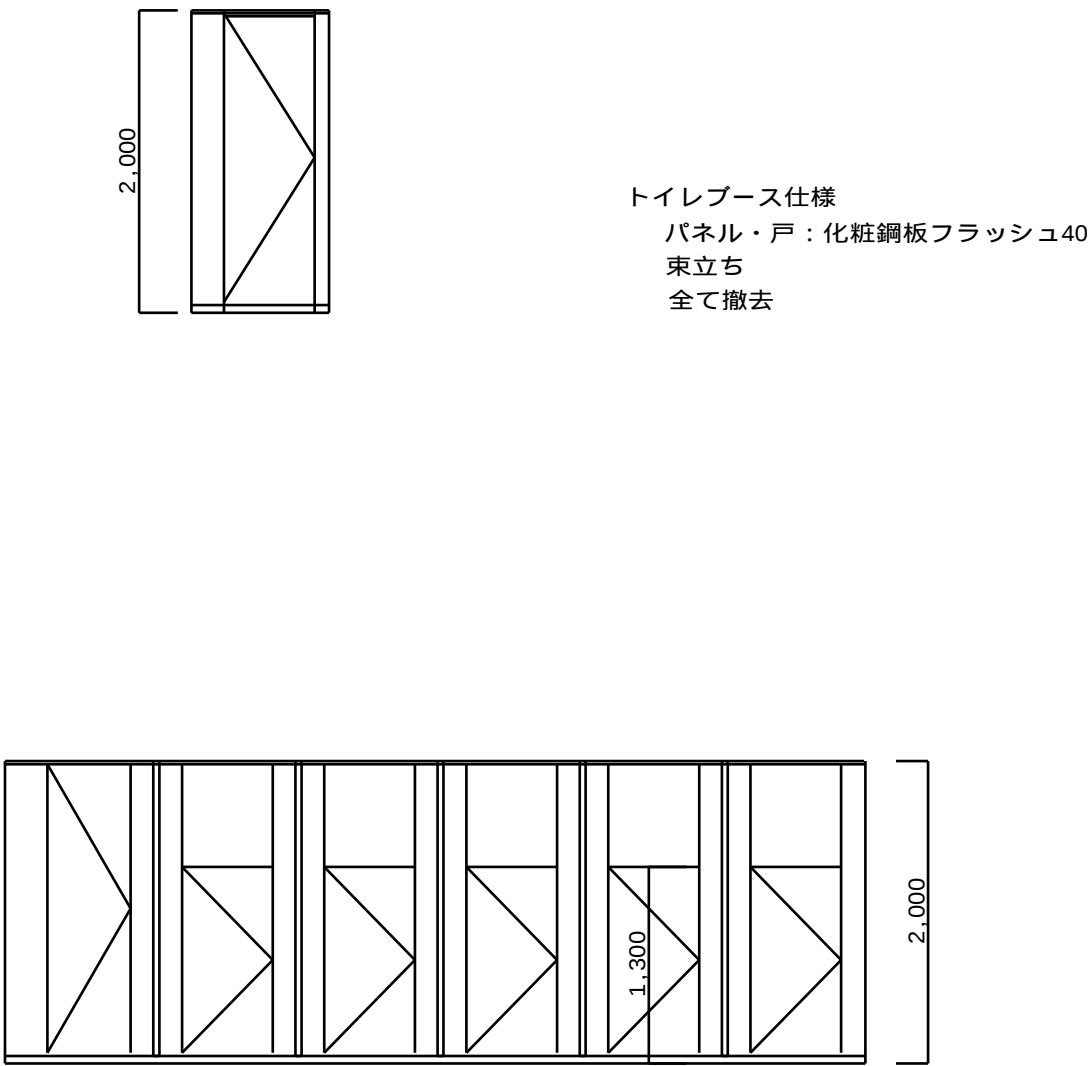
* はアスベスト分析調査済み（含有無し）



現況 平面詳細図

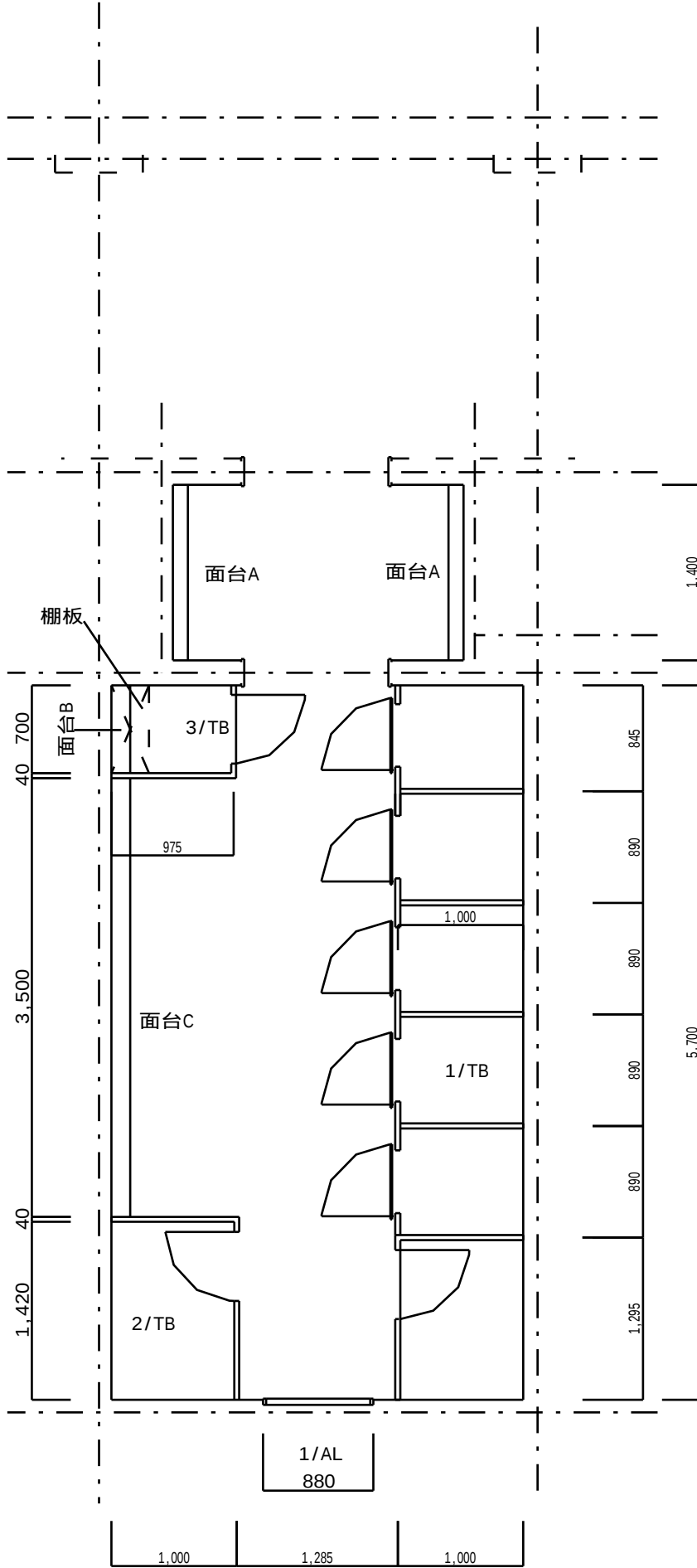


現況 トイレブース図

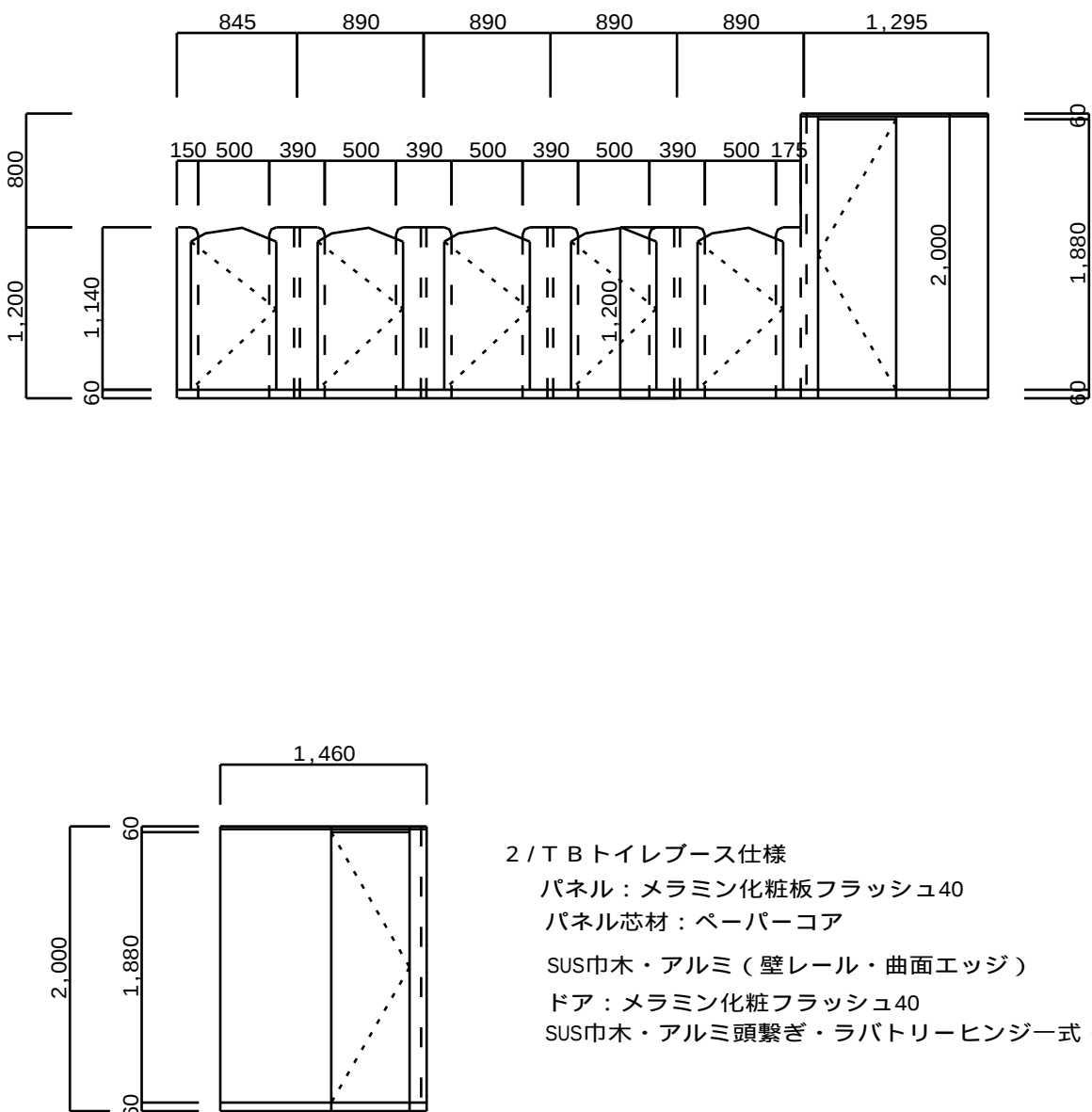


トイレブース仕様
パネル・戸：化粧鋼板フラッシュ40
束立ち
全て撤去

計画 平面詳細図

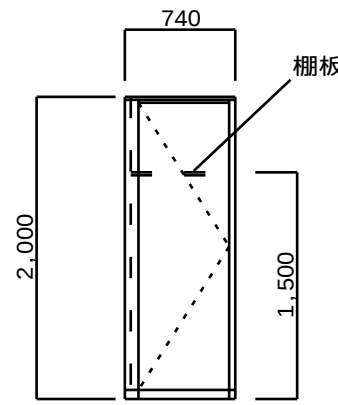


計画 トイレブース・SUS面台・アルミ額縁図

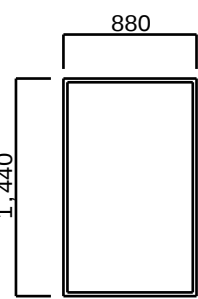
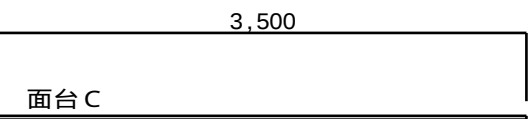
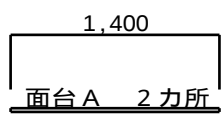


2 / T B トイレブース仕様
パネル：メラミン化粧板フラッシュ40
パネル芯材：ペーパーコア
SUS巾木・アルミ（壁レール・曲面エッジ）
ドア：メラミン化粧板フラッシュ40
SUS巾木・アルミ頭繋ぎ・ラバトリーヒンジ式・表示錠

1 / T B トイレブース仕様
パネル：メラミン化粧板フラッシュ40
パネル芯材：ペーパーコア
SUS巾木・アルミ（壁レール・曲面エッジ）
ドア（幼児用）：メラミン化粧板 厚14
専用外開き金物一式
ドア（大人用）：メラミン化粧板フラッシュ40
SUS巾木・アルミ頭繋ぎ・ラバトリーヒンジ式・表示錠



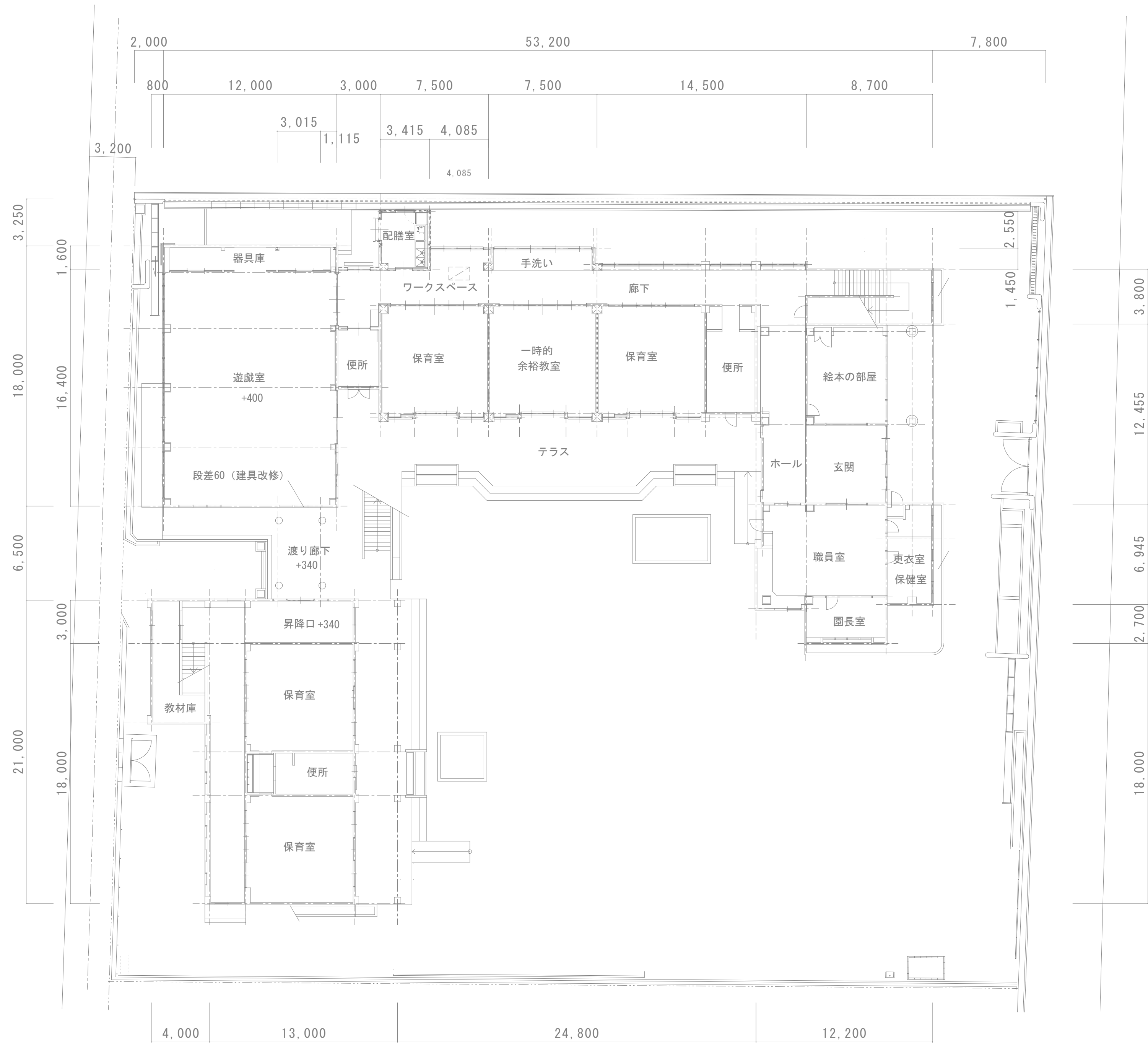
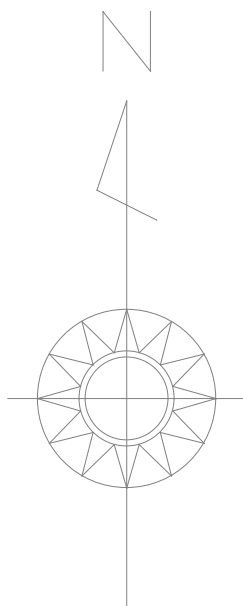
3 / T B トイレブース仕様
パネル：メラミン化粧板フラッシュ40
パネル芯材：ペーパーコア
ドア：メラミン化粧板フラッシュ40
SUS巾木・アルミ頭繋ぎ・ラバトリーヒンジ式・空錠
棚板：メラミンフラッシュ20*70*300、ハンガーパイプ、ブラケット止め



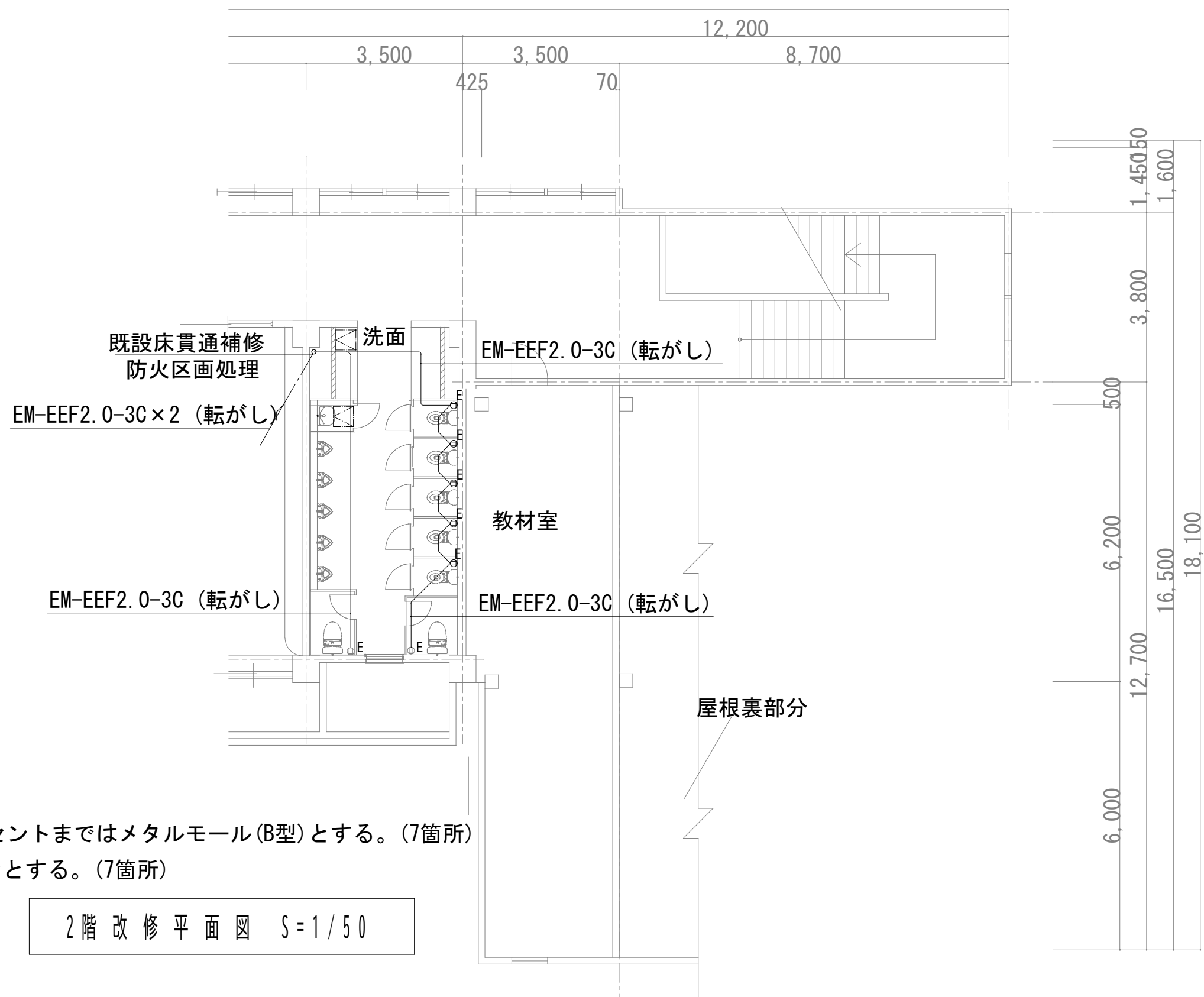
1 / A L 仕様
既設木額縁を撤去し、アルミ額縁（25*50）を取付ける

面台仕様：SUSプレート加工HL
面台 A・B は120W×25H
面台 C は150W×25H

長浜北幼稚園トイレ改修工事						設計図	令和 6 年 5 月	
Ⅰ 工 事 概 要	工 事 場 所	長浜市三ツ矢元町						
		建 物 概 要	No.	建 物 名 称	構 造	階 数	竣 工 年 度	備 考
			1					
			2					
	3							
	概 要 説 明	・トイレの洋式化に伴う全面改修						
		・						
・								
特 記 事 項	・							
	・							
	・							
	・							
	・							
	・							
	・							
	・							
Ⅱ 設 備 工 事 仕 様	1. 標準仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」（以下「改修仕様」という。）、「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」（以下「仕様」という。）及び「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編）による。 また、工事監理については国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「電気設備工事監理指針（最新版）」を参考とする。 施工に際し、施工手引き書である電気設備工事施工チェックシートに従う。							
	2. 特記仕様書の表記 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と○印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、改修仕様の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (〃) 内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。							
Ⅲ 一 般 共 通 事 項	項 目	特 記 事 項						
	① 施工基準	本工事は、工事請負契約書及び約款を遵守し、質問回答書、現場説明書、本特記仕様書を含む図面、標仕及び改修標仕により完全に施工する。 上記相互間に相違のある場合の優先順位は、記載の順序とする。 [1.1.1] 本図面は工事の大意を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工する。その他関係諸法規に基づき完全に施工する。						
	② 工事実績情報の登録(CORINS)							
	③ 提出書類	※施工計画書 提出部数 ※1部 [1.2.2] ・施工図 提出部数 ※1部 [1.2.3] ・完成図 提出部数 ※2部（A1、A3 版縮小製本及び電子媒体） [1.8.3] ・保全に関する資料 提出部数 ※2部 部 [1.8.4]						
	④ 施工体制	受注者等は、公共工事入札契約適正化法に基づき施工管理体制台帳の写しを提出すること。 [1.3.1] また、市担当者から施工体制の点検を求められたら対応し、指摘がある場合は是正すること。 請負人は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理にあたりと共に建築主体工事、電気設備工事、その他関連工事についてその施工者と綿密な連絡を取り全工事に支障なきよう施工する。 [1.3.3] 次に指定する工程・作業は指定の日時に行うこと。						
	⑤ 技術管理							
	⑥ 施工条件	工程・作業 指定日時						
Ⅲ 一 般 共 通 事 項	7 地元説明会	受注者等は、施工に先立ち地元自治会、近隣住人等に工事施工内容の説明を行うこと。 [1.3.5]						
	8 近隣家屋の調査	受注者等は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣家屋調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。 [1.3.5] また、受注者が自ら必らずと思われる図示以外の近隣家屋・工作物等についても調査を行うこと。						
	⑨ 統括安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第30条第2項の統括安全衛生管理義務者には、（ ※建築工事 電気設備工事 機械設備工事 ）の受注者等を指名する。 [1.3.5]						
	⑩ 安全対策	各種関係法令に基づき、常に工事の安全に留意し、施工に伴う災害及び事故の防止に努め、施工の各段階において、騒音、振動、粉じん、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺の環境保全を図り工事全般の対策を講ずること。 [1.3.5～8] また、施設運営にも担当者と協議を行い支障のないよう努めること。						
	⑪ 公害対策	工事着手前に付近の状況を調査し、騒音、振動、塵埃の発生、土壌汚染、排水汚染等公害発生のないよう、工事竣工まで万全の対策を講ずること。 [1.3.9]						
	⑫ 産業廃棄物の処理	受注者等は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承認を受けのこと。 (1) 本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」を厳守し、分別解体及び再資源化等実施すること。 [5.1.1～2] (2) 「資源の有効な利用の促進に関する法律」（リサイクル法）及び建設副産物適正処理推進要綱を厳守し、建設副産物の発生抑制および再利用の促進に努めること。 (3) 請負人は「産業物の処理及び清掃に関する法律」を厳守し、同法第12条の3によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。 [5.1.1～2] ※横外搬出適切処理 ・指定() [5.1.1～2]						
	⑬ 発生材の処理等	※横外搬出適切処理 ・指定() [5.1.1～2]						
	⑭ 石綿含有建材の事前調査制度	大気汚染防止法、労働安全衛生法、石棉障害予防規則、その他石綿処理に関する法令等に基づき実施すること。 また、調査結果を石綿事前調査結果報告システム等を使用し報告を行うこと。 (1) 調査範囲、既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与等は、下記による。 調査範囲 ・当該施工範囲 ・図示 貸与書類 ・建設当初図面 ・調査結果 分析方法 ・JIS に規定されている定性分析方法にて行うこと。 測定箇所 ・箇所 ・図示 ・ JIS に規定されている定性分析を行った上定量分析を行うこと。 [1.6.2]						
	15 技能士	適用工事種別 ・配管施工：1級 ・熱絶縁施工：1級 ・冷凍・空気調和機施工：1級 ・建築板金施工 [1.6.2]						
	16 化学物質の濃度測定	施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度をバッチプ法にて測定し、報告すること。 また、基準値を満たさない場合は、対策を講じたのち再測定を行うこと。 測定箇所 ・箇所 ・図示 [1.6.9]						
⑰ 取扱説明書の作成	竣工引渡し時に取扱説明書等必要書類を必要部数作成し、ファイリングして提出すること。 [1.8.4] (部数、詳細については、監督職員の指示による。) イ「長浜市現場代理人の常駐に関する運用基準」に従い、現場代理人を決定し届け出ること。 ロ 現場代理人は、受注者等との直接的な雇用関係を証するものを「現場代理人等層」に添付すること。 また、「現場代理人等変更届」も同様とする。 ハ 主任（監理）技術者も同様の確認を受けなければならない。 ニ 現場代理人と主任技術者または監理技術者を兼ねることができる。							
⑱ 現場代理人等								
Ⅲ 一 般 共 通 事 項	項 目	特 記 事 項						
	⑲ 工事写真	区 分	撮影箇所	提出部数	備 考			
		着工前・完成	・3 ※6 ・15 ・30	3	同じ位置で撮影すること。			
		工事中		1	必要に応じ撮影すること。			
		定期提出	代表的な出来高の部分	1	工事月報用			
	⑳ 竣工写真	工事写真の撮影要領は、「工事写真撮影ガイドブック・機械設備工事編」（国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修）による。 竣工写真はキャビネ版カラープリントによる写真を製本し、また、画像データを電子媒体で各1部提出すること。 各種下請業者、製造所等市内で供給出来るものについては、極力市内業者を選定すること。 製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。 受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事組立保険等を工事目的物に付するとともに、労働災害保険及び第三者等への対人賠償、対物賠償についても補償する保険に加入し、その証書の写しを監督員に提出すること。 また、本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。 工事中に万一事故が発生した場合は、速やかに監督員に連絡すること。 工事着手前に製本を作成し、監督職員に提出のこと。 A3サイズ 2部数（CADデータ共） 設計図書に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微な変更および追加工事においては、請求金額の増減対象としない。 (1) 受注者等は暴力団員等による不当介入(不当要求又は業務の妨害)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査に必要な協力を行うものとする。 (2) 受注者等は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。また、受注者等は以下のことについて、下請人員（再委託の協力者を含む）に対して十分に指導を行うものとする。 (3) 受注者等は暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 横仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。						
	㉑ 保証等							
	㉒ 設計図の製本							
	㉓ 軽微な変更							
	㉔ 不当介入に関する通報制度							
㉕ 特殊な材料の工法	各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書又は保証書およびその写し各1部を提出すること。 なお、責任施工のものは、請負契約者・施工下請業者・材料製造所の連名書きとする。 各設備工事によるコンクリート部分の梁、壁、床の貫通補強及び仕上げ部分、軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開口補強は建築工事とする。 シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止するとともに、保管数量についても、作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。 喫煙等については一定の場所を指定し、火元責任者を配すること。 受注者等は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出すること。 受注者等は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程（平成13年 国土交通省告示第487号）」に基づき指定された建設機械（「97ラベル」）を使用すること。 受注者等は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとし、工事現場において、不法無線局を搭載していると疑わしい車両を発見したときは、速やかに監督職員にその旨報告すること。 バリアフリー化にあたっては、「だれもが住みたくなる福祉造りのまちづくり条例」を遵守すること。 受注者等は、工事別の業者間で互いに連絡を取り、定期的に協議を行い、工事施工上の調整を図ること。 また、工事区分の取り合いについて図示がある場合においても、施工時に必要に応じて協議を行い連絡を密にすること。 本工事における官公庁の各検査および完了にかかると消防法等、すべての法的検査は受注者等にて行うものとする。 また、その費用（手数料共）は一切受注負担とする。 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則として請負							

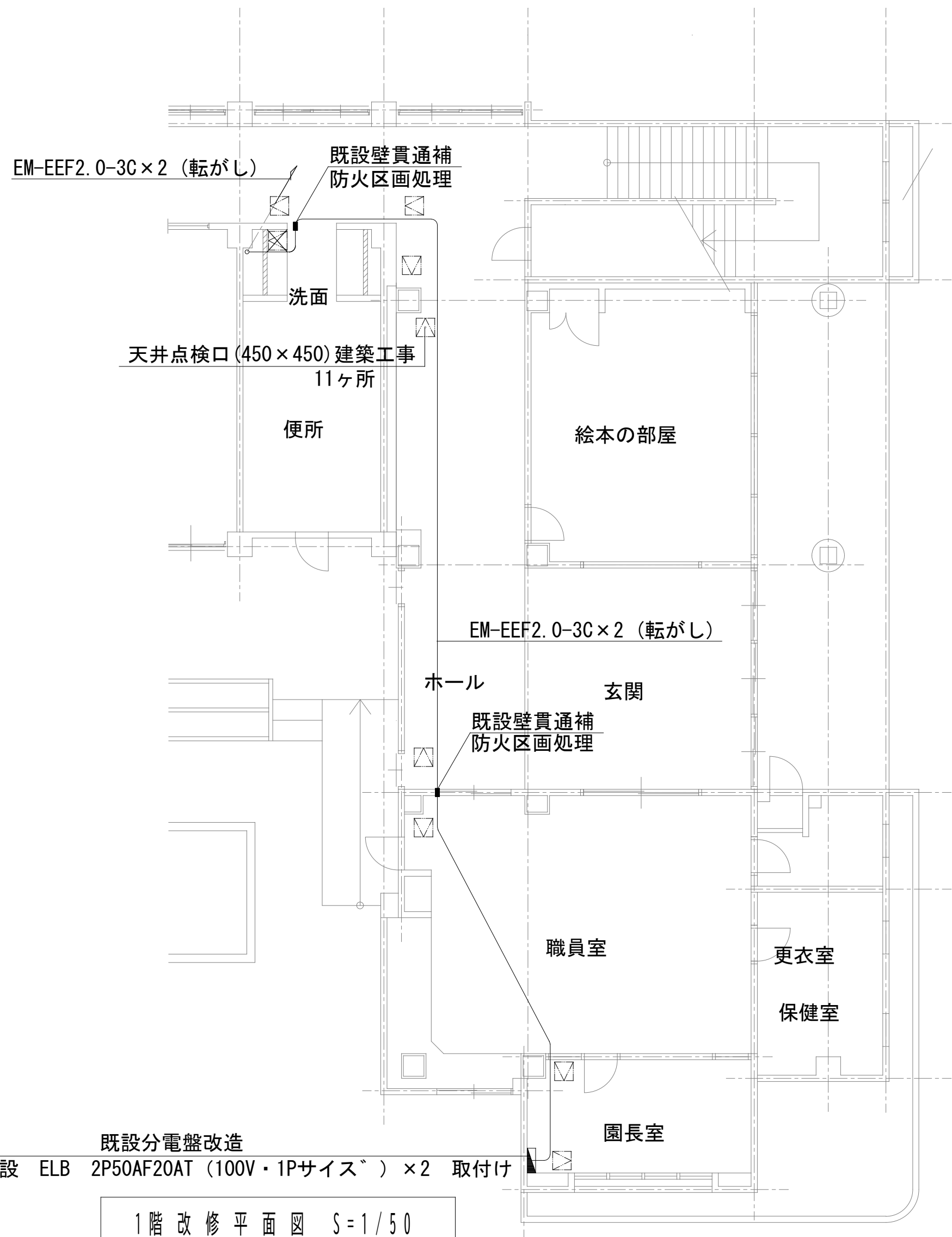


配置図 S=1/200



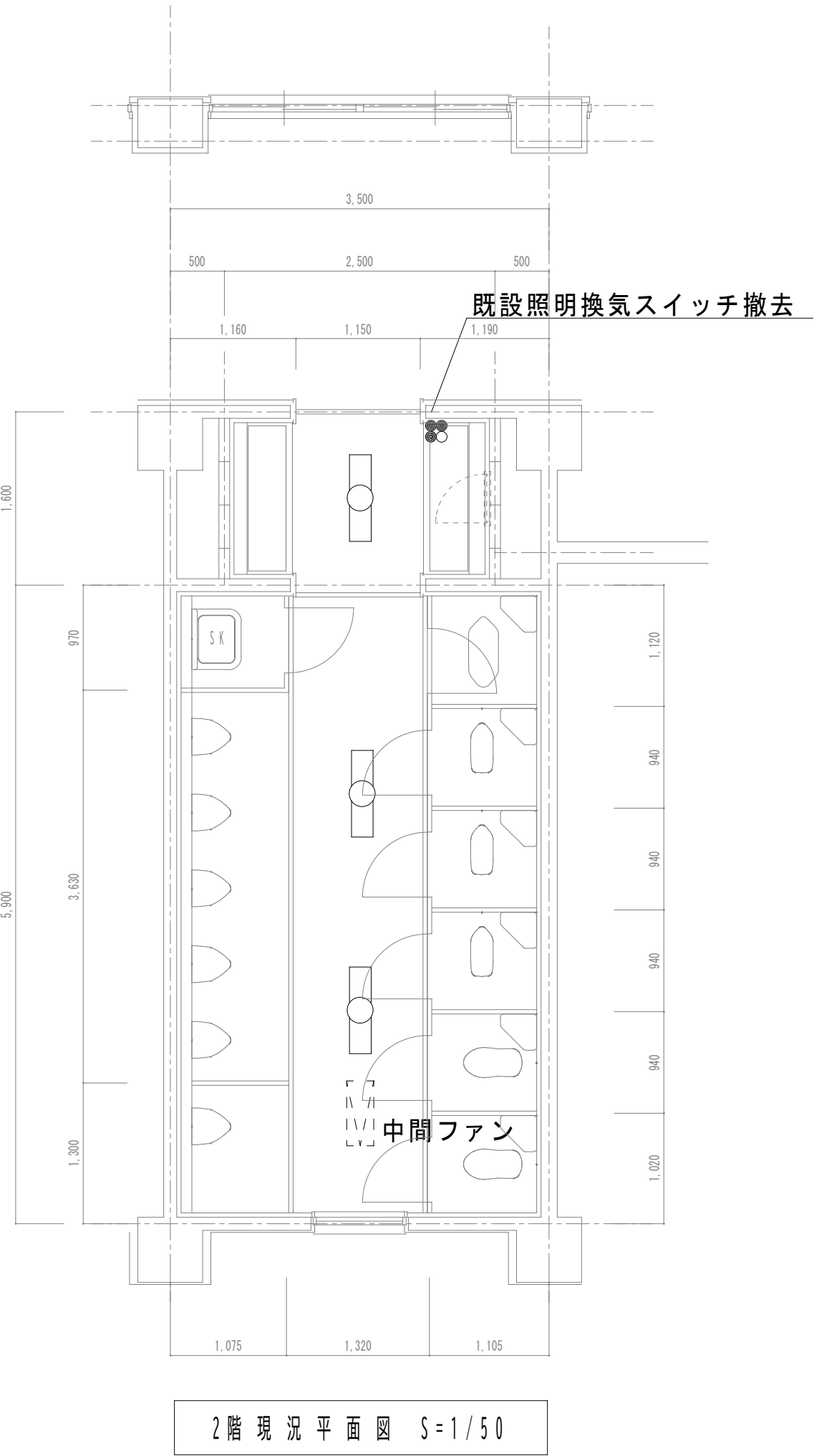
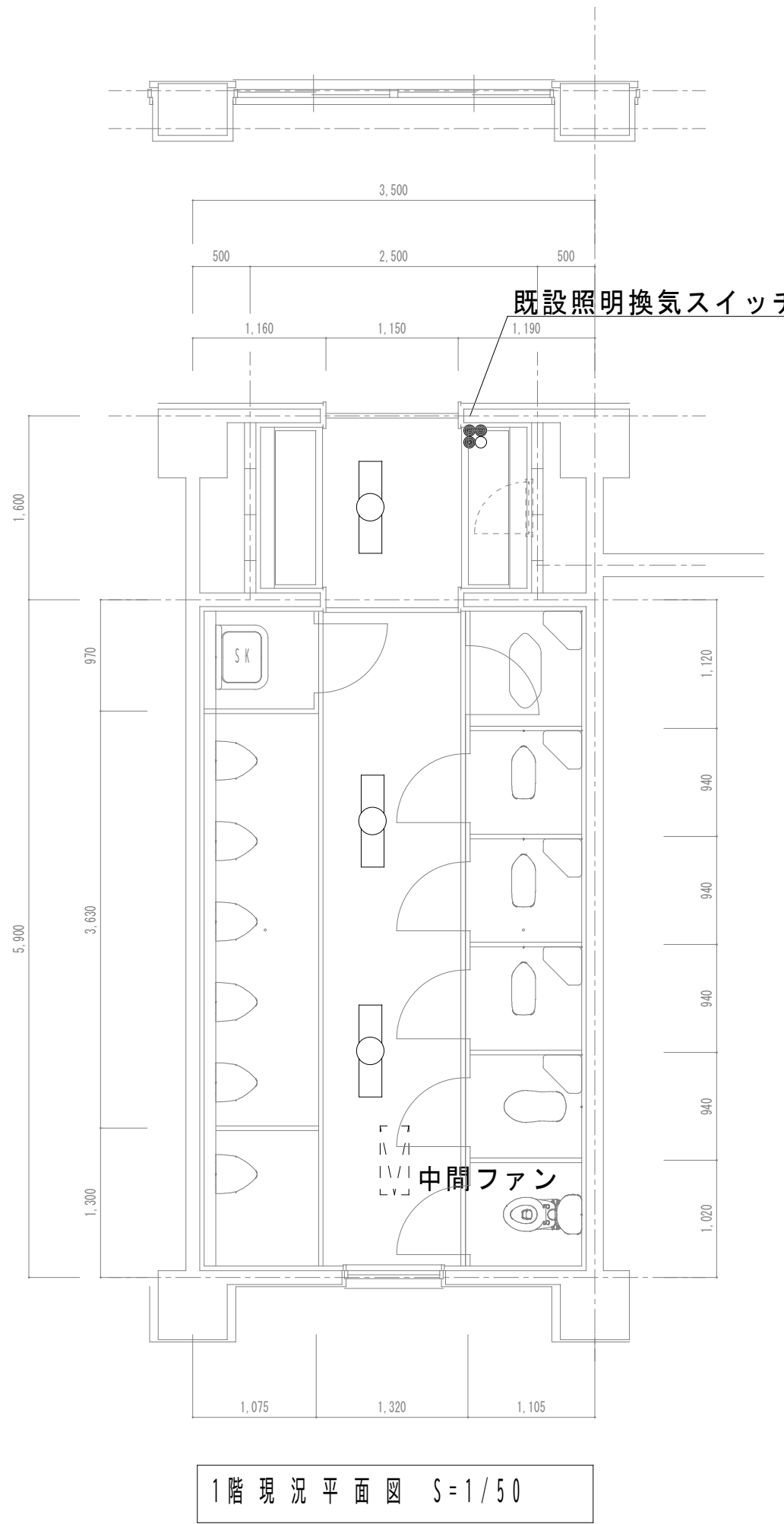
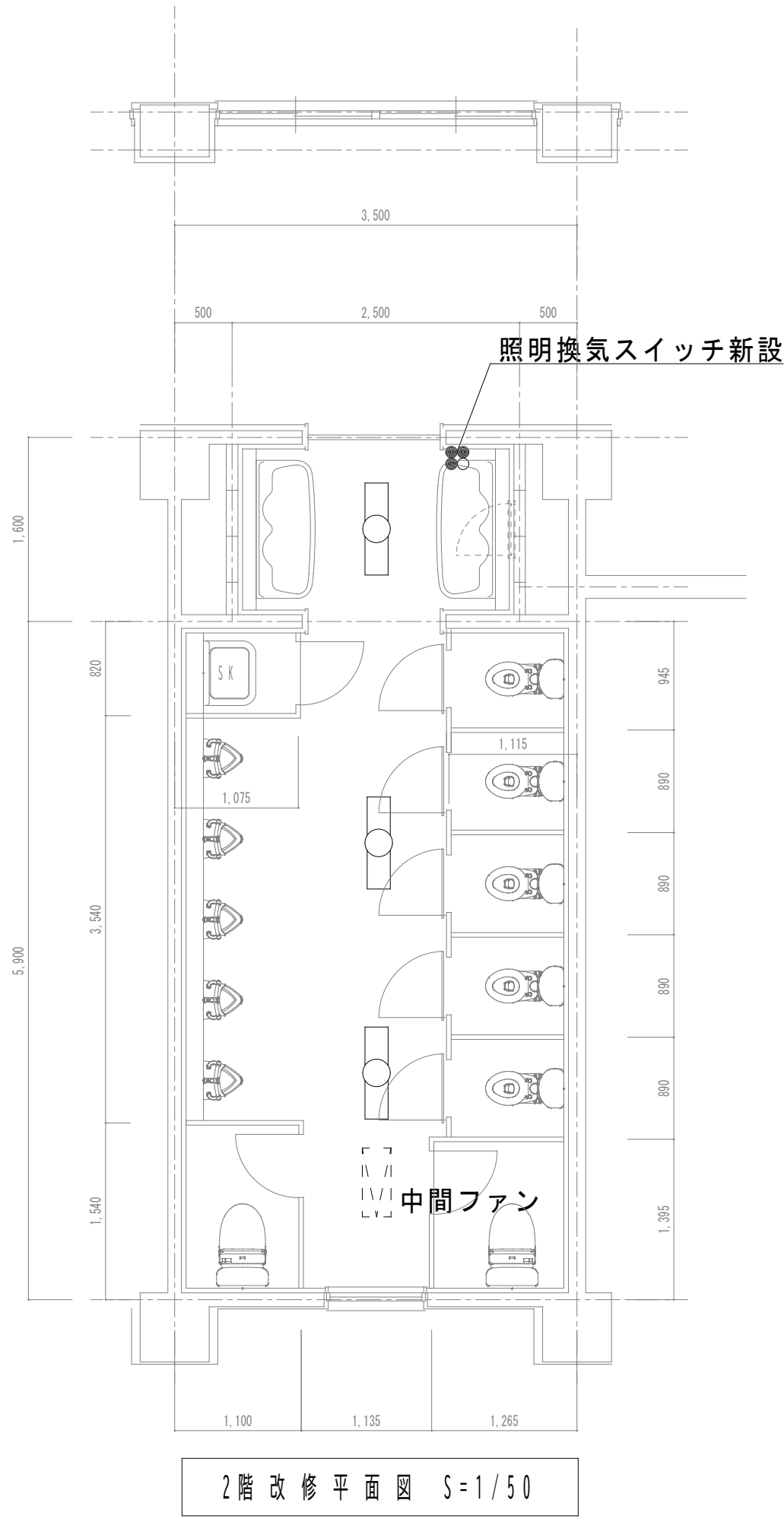
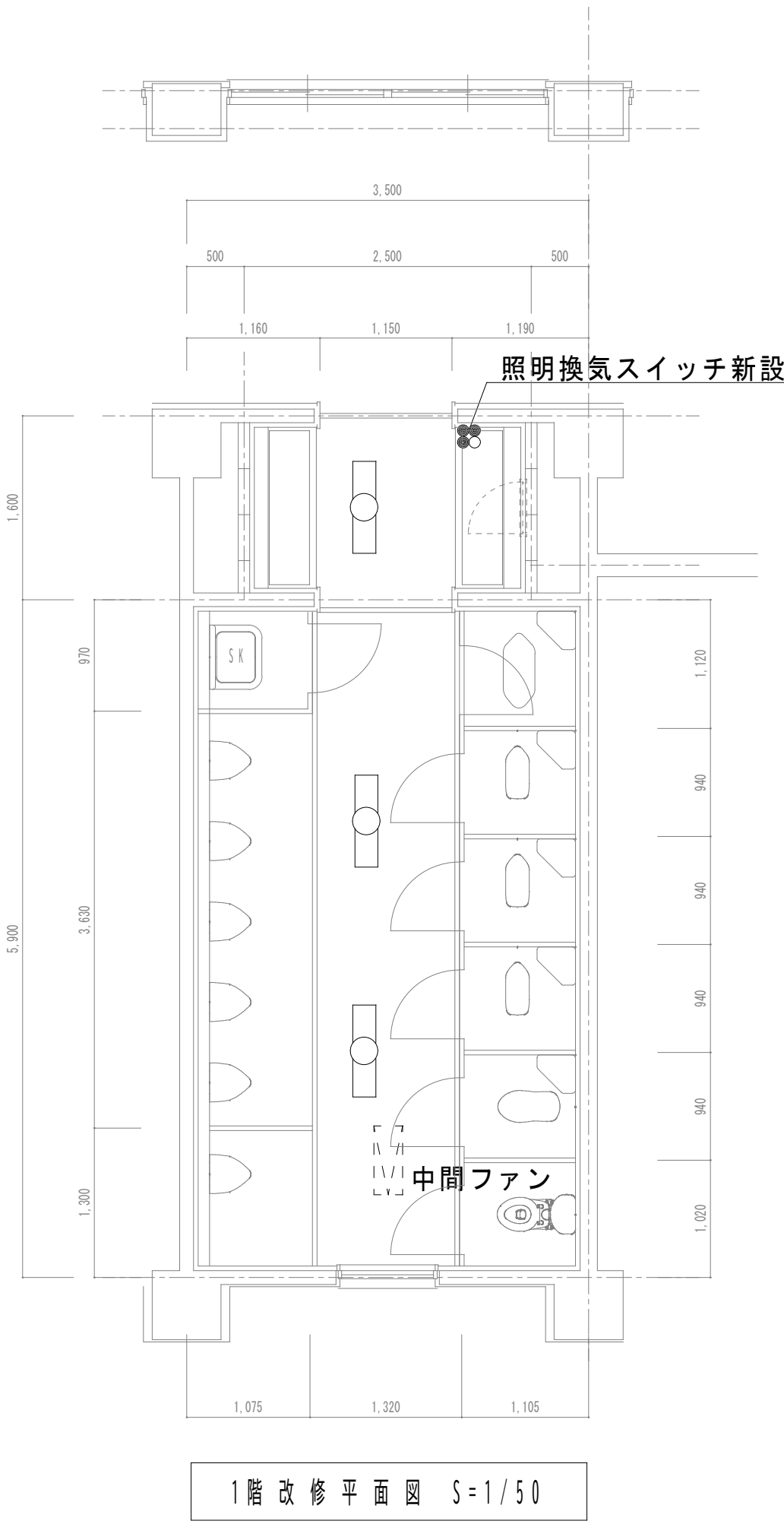
注、天井面から各便座用コンセントまではメタルモール(B型)とする。(7箇所)
コンセントは接地端子付きとする。(7箇所)

2階改修平面図 S=1/50



既設分電盤改造
分岐：新設 ELB 2P50AF20AT (100V・1Pサイズ) ×2 取付け

1階改修平面図 S=1/50

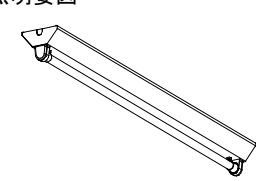


新設照明姿図 (A) LSS6-4-48



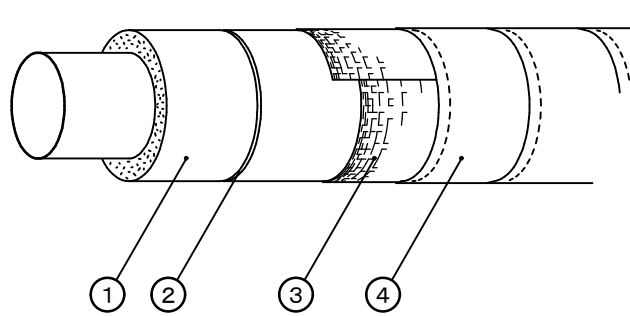
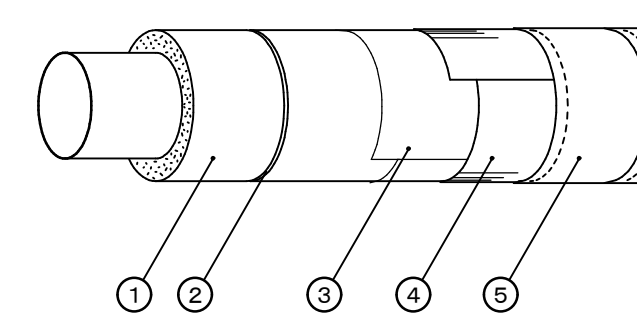
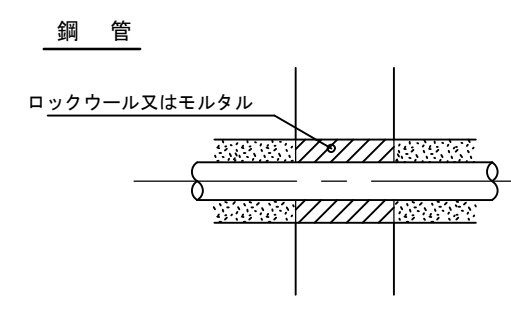
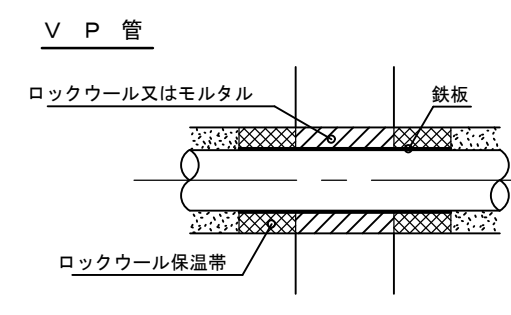
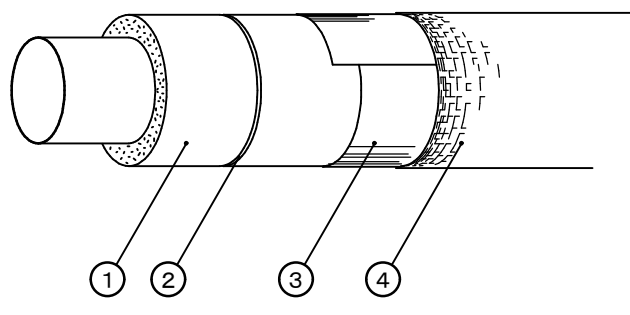
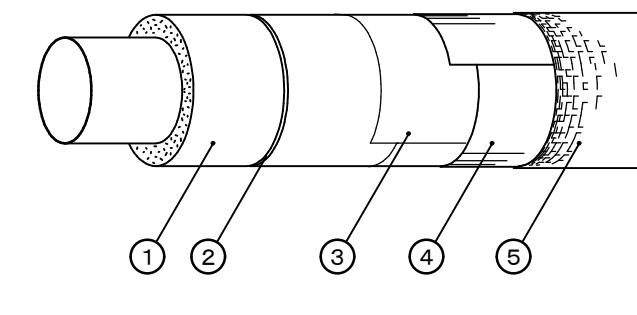
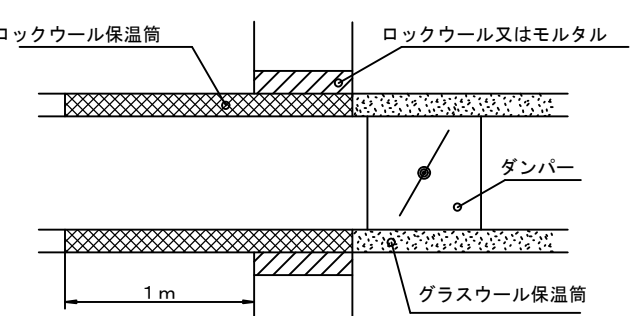
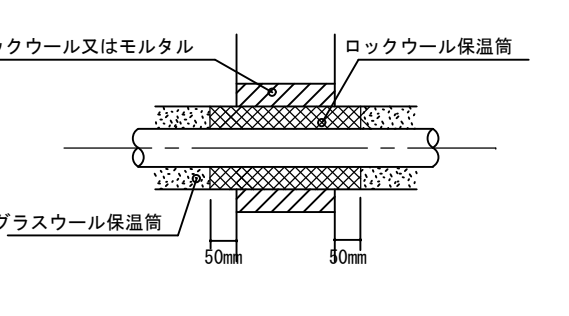
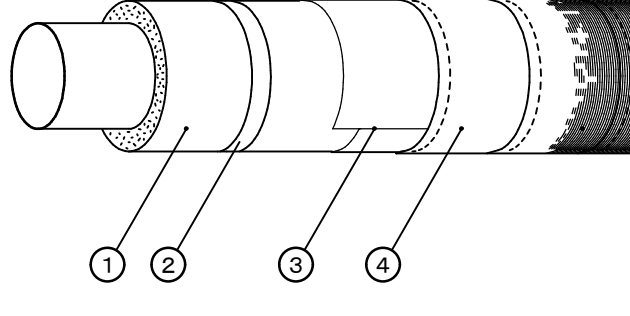
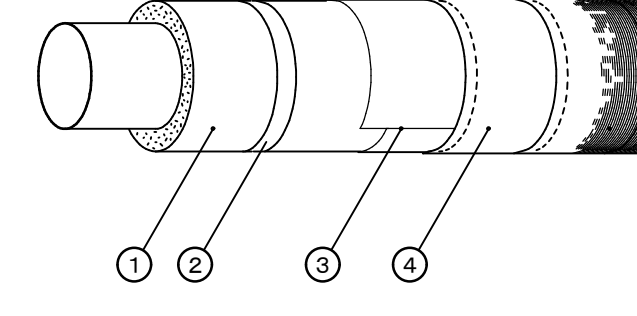
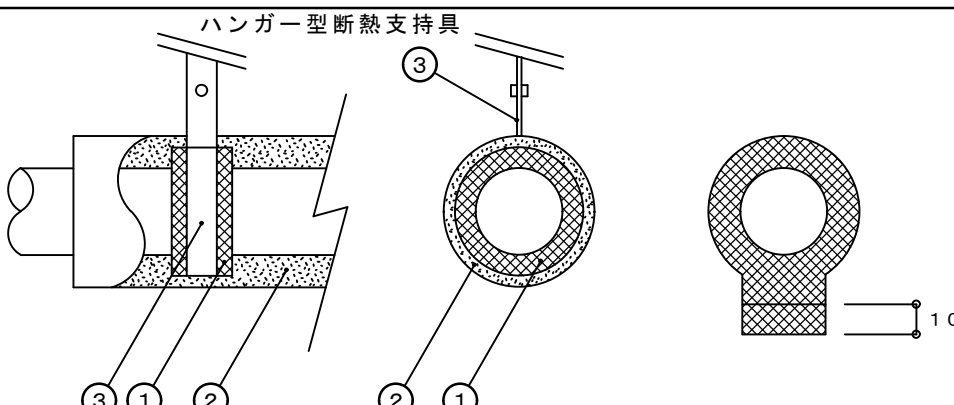
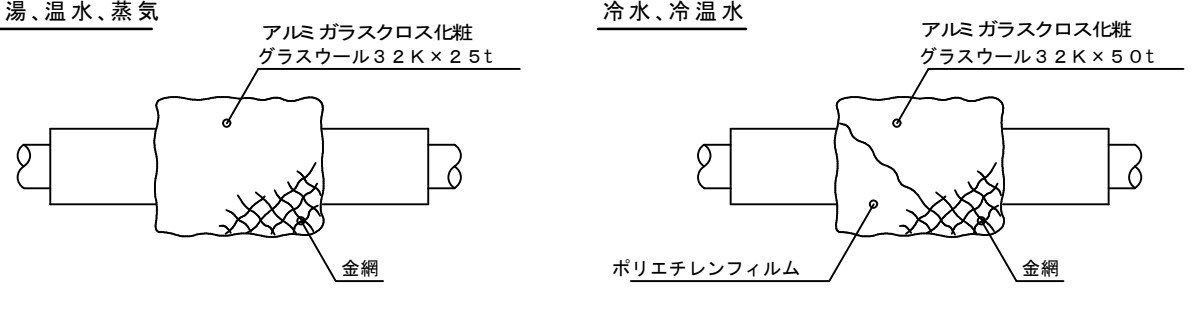
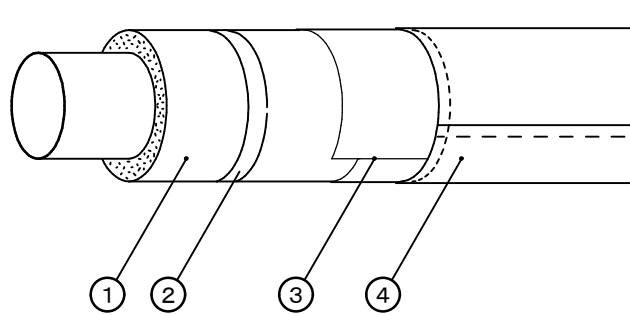
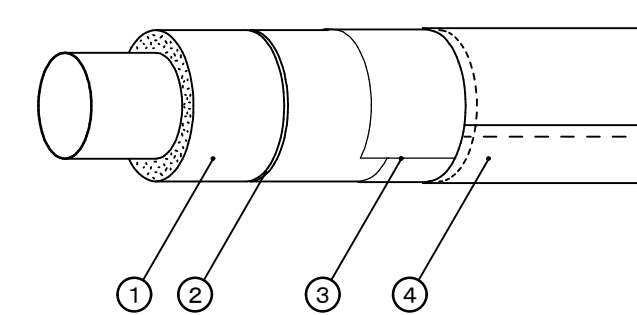
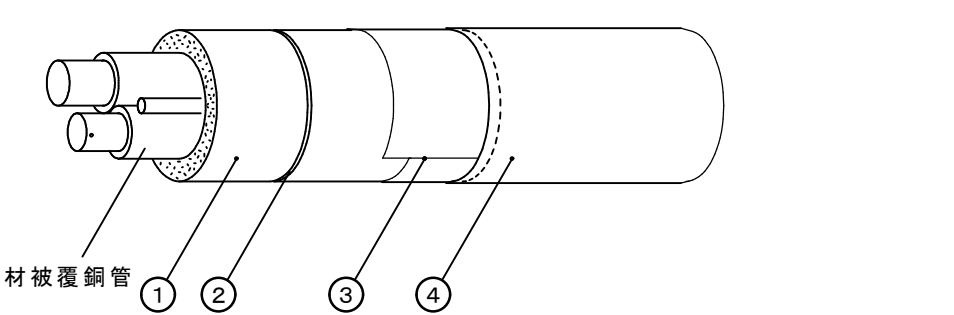
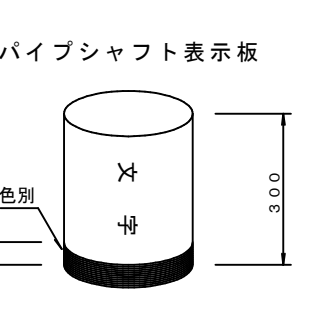
参考品番
パナソニック 直付X L X 4 5 0 A E N P L E 9
6組新設

撤去照明姿図



FL40WT×1 ステンレス防湿型
6組撤去

保温施工標準図 No. 1

	給水・排水（通気） 空調ドレン管  <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>J I S A 9 5 0 4</td><td>4 0 K 以上</td></tr><tr><td>2 鉄 線</td><td>J I S G 3 5 4 7</td><td></td></tr><tr><td>3 合成樹脂製カバー</td><td></td><td>板厚 0. 3 mm 以上</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K 以上	2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7		3 合成樹脂製カバー		板厚 0. 3 mm 以上				給湯・温水（膨張管含む）・蒸気・冷水・冷温水  <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>J I S A 9 5 0 4</td><td>4 0 K 以上</td></tr><tr><td>2 鉄 線</td><td>J I S G 3 5 4 7</td><td></td></tr><tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>J I S Z 1 7 0 2</td><td>厚さ 0. 0 5 mm</td></tr><tr><td>4 合成樹脂製カバー</td><td></td><td>厚さ 0. 3 mm 以上</td></tr></table> ※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する。	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K 以上	2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7		3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm	4 合成樹脂製カバー		厚さ 0. 3 mm 以上	保温材の厚さ <table><tr><th colspan="15">単位：mm</th></tr><tr><th>呼び径</th><th>15</th><th>20</th><th>25</th><th>32</th><th>40</th><th>50</th><th>65</th><th>80</th><th>100</th><th>125</th><th>150</th><th>200</th><th>250</th><th>300</th><th rowspan="2">参 考 使 用 区 分</th></tr><tr><td rowspan="3">I</td><td>R</td><td colspan="3">2 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">2 5</td><td colspan="3">4 0</td><td>ロックウール</td><td rowspan="3">給水管 排水管</td></tr><tr><td>G</td><td colspan="3">2 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">2 5</td><td colspan="3">4 0</td><td>グラスウール</td></tr><tr><td>P</td><td colspan="3">2 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">2 5</td><td colspan="3">4 0</td><td>ポリスチレンフォーム</td></tr><tr><td rowspan="2">II</td><td>R</td><td colspan="3">2 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">2 5</td><td colspan="3">4 0</td><td>ロックウール</td><td rowspan="2">温水管 給湯管</td></tr><tr><td>G</td><td colspan="3">2 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">2 5</td><td colspan="3">4 0</td><td>グラスウール</td></tr><tr><td rowspan="2">III</td><td>R</td><td>2 5</td><td colspan="2">3 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">4 0</td><td colspan="3"></td><td>ロックウール</td><td rowspan="2">蒸気管</td></tr><tr><td>G</td><td>2 5</td><td colspan="2">3 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">4 0</td><td colspan="3"></td><td>グラスウール</td></tr><tr><td rowspan="3">IV</td><td>R</td><td>3 0</td><td colspan="3">4 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">5 0</td><td colspan="2"></td><td>ロックウール</td><td rowspan="3">冷温水管 冷水管 冷媒管</td></tr><tr><td>G</td><td>3 0</td><td colspan="3">4 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">5 0</td><td colspan="2"></td><td>グラスウール</td></tr><tr><td>P</td><td>3 0</td><td colspan="3">4 0</td><td colspan="3"></td><td colspan="3">5 0</td><td colspan="2"></td><td>ポリスチレンフォーム</td></tr><tr><td>V</td><td colspan="14">2 5</td><td rowspan="2">機器、排気筒、煙道、内貼</td></tr><tr><td>VI</td><td colspan="14">5 0</td></tr><tr><td>VII</td><td colspan="14">7 5</td><td rowspan="2">ダクト</td></tr><tr><td>VIII</td><td colspan="14">5 0 または 2 5</td></tr></table> 詳細は標準仕様書による。 なお、高圧（0. 1MP以上）の蒸気管及び蒸気ヘッダーの保温は、特記による。 共通事項 1. ポリスチレンフォーム保温筒は、1 本（1 m）につき2 箇所以上粘着テープ2 回巻きとする。 2. テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は1 5 mm 以上（ポリエチレンフィルムの場合は1 / 2 重ね以上）、その他の場合は3 0 mm 以上とする。 3. テープ巻きは、配管の下方より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等で、ずれおそれる場合には、粘着テープ等を用いてずれ止めを行う。 4. 合成樹脂製カバーの取付は、直管の合わせ幅は2 5 mm 以上とし、合わせ目を両面テープで貼り合わせた後、1 5 0 mm 以下のピッチで、合成樹脂製カバー用ピンで押さえる。 5. 屋内露出配管の保温見切り部分には菊座を取付ける。 6. 保温筒取り付けの鉄線巻きは1 本（1 m）につき2 箇所2 回巻きとする。 7. 鉄板巻きの継目部にはシールを行う。 8. グラスウール保温筒、保温板の使用困難な場所は、保温帯または波形保温板を使用してもよい。 9. ポリスチレンフォーム保温筒の使用困難な箇所は、ロックウール保温帯、ロックウールフェルト、グラスウール保温帯又は波形保温板を使用してもよい。 10. 屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ1 5 0 mm までステンレス鋼板で被覆する。 11. 通気管の保温は排水分岐より1 0 0 mm のみ保温を行う。	単位：mm															呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参 考 使 用 区 分	I	R	2 0						2 5			4 0			ロックウール	給水管 排水管	G	2 0						2 5			4 0			グラスウール	P	2 0						2 5			4 0			ポリスチレンフォーム	II	R	2 0						2 5			4 0			ロックウール	温水管 給湯管	G	2 0						2 5			4 0			グラスウール	III	R	2 5	3 0					4 0						ロックウール	蒸気管	G	2 5	3 0					4 0						グラスウール	IV	R	3 0	4 0						5 0					ロックウール	冷温水管 冷水管 冷媒管	G	3 0	4 0						5 0					グラスウール	P	3 0	4 0						5 0					ポリスチレンフォーム	V	2 5														機器、排気筒、煙道、内貼	VI	5 0														VII	7 5														ダクト	VIII	5 0 または 2 5														防火区画貫通箇所施工要領 《 給排水管 》 1、鋼管の場合 ※ 管径に関係なく通常の保温工事でよい。 ※ 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。  《 V P 管 》  《 給湯、温水、蒸気の場合 》 【最上階4 階まで 1 時間耐火】 ※ 1 2 5 mm 以上は鋼管または大臣認定の耐火二層管を使用する。 ※ 1 0 0 mm には 0. 5 t 亜鉛鉄板を前後 1 m 巻くこと。 ・保温は保温材がポリスチレンフォーム保温筒の場合はロックウール保温帯 2 5 t を鉄線にて取り付ける。 ・区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。 ・鉄板は区画貫通箇所を通して、前後 1 m 管材の上に巻きその上に保温を行う。 ※ 7 5 mm 以下は鉄板巻き不要である。 ・保温材はポリスチレンフォーム保温筒でよい、ただし貫通箇所はロックウール保温材又はモルタル詰めを行う。 V P 管 7 5 A 以下は鋼管と同じ貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。 【5 階～最上階1 4 階まで 2 時間耐火】 ※ 上記1 時間耐火の管径より1 ランク下げた管径を代入する。
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3 合成樹脂製カバー		板厚 0. 3 mm 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																	
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4 合成樹脂製カバー		厚さ 0. 3 mm 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																	
単位：mm																																																																																																																																																																																																																																																																																			
呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参 考 使 用 区 分																																																																																																																																																																																																																																																																				
I	R	2 0						2 5			4 0			ロックウール		給水管 排水管																																																																																																																																																																																																																																																																			
	G	2 0						2 5			4 0			グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																																					
	P	2 0						2 5			4 0			ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																					
II	R	2 0						2 5			4 0			ロックウール	温水管 給湯管																																																																																																																																																																																																																																																																				
	G	2 0						2 5			4 0			グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																																					
III	R	2 5	3 0					4 0						ロックウール	蒸気管																																																																																																																																																																																																																																																																				
	G	2 5	3 0					4 0						グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																																					
IV	R	3 0	4 0						5 0					ロックウール	冷温水管 冷水管 冷媒管																																																																																																																																																																																																																																																																				
	G	3 0	4 0						5 0					グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																																					
	P	3 0	4 0						5 0					ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																					
V	2 5														機器、排気筒、煙道、内貼																																																																																																																																																																																																																																																																				
VI	5 0																																																																																																																																																																																																																																																																																		
VII	7 5														ダクト																																																																																																																																																																																																																																																																				
VIII	5 0 または 2 5																																																																																																																																																																																																																																																																																		
天井内露出 （一般居室、廊下）	 <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>J I S A 9 5 0 4</td><td>4 0 K</td></tr><tr><td>2 鉄 線</td><td>J I S G 3 5 4 7</td><td></td></tr><tr><td>3 原 紙</td><td></td><td>1 m² 3 7 0 g 以上</td></tr><tr><td>4 アルミガラスクロス</td><td>J I S R 3 4 1 4 EPI8A</td><td></td></tr></table> ※ 原紙＋アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる ※ 天井、P S 内の場合は原紙を省略し、7&isharun3414化粧ガラス保温筒＋7&isharun3414貼着テープ（幅50mm）とする。	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K	2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7		3 原 紙		1 m ² 3 7 0 g 以上	4 アルミガラスクロス	J I S R 3 4 1 4 EPI8A		 <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>J I S A 9 5 0 4</td><td>4 0 K</td></tr><tr><td>2 鉄 線</td><td>J I S G 3 5 4 7</td><td>線径 0. 6 mm</td></tr><tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>J I S Z 1 7 0 2</td><td>厚さ 0. 0 5 mm</td></tr><tr><td>4 原 紙</td><td></td><td>1 m² 3 7 0 g 以上</td></tr><tr><td>5 アルミガラスクロス</td><td>J I S R 3 4 1 4 EPI8A</td><td></td></tr></table> ※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する。 ※ 原紙＋アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる ※ 天井、P S 内の場合は原紙を省略する。 ※ 給湯、温水、蒸気配管の天井、P S 内はアルミガラス化粧グラスウール保温筒＋アルミガラスクロス貼着テープとする。	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K	2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7	線径 0. 6 mm	3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm	4 原 紙		1 m ² 3 7 0 g 以上	5 アルミガラスクロス	J I S R 3 4 1 4 EPI8A		共通事項 1. ポリスチレンフォーム保温筒は、1 本（1 m）につき2 箇所以上粘着テープ2 回巻きとする。 2. テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は1 5 mm 以上（ポリエチレンフィルムの場合は1 / 2 重ね以上）、その他の場合は3 0 mm 以上とする。 3. テープ巻きは、配管の下方より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等で、ずれおそれる場合には、粘着テープ等を用いてずれ止めを行う。 4. 合成樹脂製カバーの取付は、直管の合わせ幅は2 5 mm 以上とし、合わせ目を両面テープで貼り合わせた後、1 5 0 mm 以下のピッチで、合成樹脂製カバー用ピンで押さえる。 5. 屋内露出配管の保温見切り部分には菊座を取付ける。 6. 保温筒取り付けの鉄線巻きは1 本（1 m）につき2 箇所2 回巻きとする。 7. 鉄板巻きの継目部にはシールを行う。 8. グラスウール保温筒、保温板の使用困難な場所は、保温帯または波形保温板を使用してもよい。 9. ポリスチレンフォーム保温筒の使用困難な箇所は、ロックウール保温帯、ロックウールフェルト、グラスウール保温帯又は波形保温板を使用してもよい。 10. 屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ1 5 0 mm までステンレス鋼板で被覆する。 11. 通気管の保温は排水分岐より1 0 0 mm のみ保温を行う。	《 ダクト 》  《 冷水、冷温水 管 》  V P 管 7 5 A 以下は鋼管と同じ貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。																																																																																																																																																																																																																																														
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3 原 紙		1 m ² 3 7 0 g 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4 アルミガラスクロス	J I S R 3 4 1 4 EPI8A																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7	線径 0. 6 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4 原 紙		1 m ² 3 7 0 g 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																	
5 アルミガラスクロス	J I S R 3 4 1 4 EPI8A																																																																																																																																																																																																																																																																																		
天井内露出 （一般居室、廊下）	 <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td><td>J I S A 9 5 1 1</td><td>3 号</td></tr><tr><td>2 粘着ビニールテープ</td><td>J I S Z 1 5 2 5</td><td>厚さ 0. 2 mm</td></tr><tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>J I S Z 1 7 0 2</td><td>厚さ 0. 0 5 mm</td></tr><tr><td>4 着色アルミガラスクロス</td><td></td><td>黒色</td></tr></table> ※ 共同溝の保温の種別は特記による。 ※ 排水管、空調ドレン管で暗渠内（ビット内を含む）、最下階の床下配管及び耐火二層管は保温を行わない。	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	J I S A 9 5 1 1	3 号	2 粘着ビニールテープ	J I S Z 1 5 2 5	厚さ 0. 2 mm	3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	 <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>J I S A 9 5 0 4</td><td>4 0 K</td></tr><tr><td>2 鉄線</td><td>J I S G 3 5 4 7</td><td></td></tr><tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>J I S Z 1 7 0 2</td><td>厚さ 0. 0 5 mm</td></tr><tr><td>4 着色アルミガラスクロス</td><td></td><td>黒色</td></tr></table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K	2 鉄線	J I S G 3 5 4 7		3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	冷水・冷温水管の配管支持金具  ① 断熱支持具 ② グラスウール保温筒 ③ バンド 断熱支持具の厚さ（T）と長さ（L） <table><tr><th>A</th><th>T</th><th>L</th></tr><tr><td>1 5 A ～ 2 5 A</td><td>2 0</td><td>5 0</td></tr><tr><td>3 2 A ～ 1 5 0 A</td><td>3 0</td><td>5 0</td></tr><tr><td>2 0 0 A</td><td>3 0</td><td>1 0 0</td></tr><tr><td>2 5 0 A ～ 3 0 0 A</td><td>4 0</td><td>1 0 0</td></tr></table> 単位：mm ※ 台型断熱材の厚さはハンガー型と同じとする。 ※ 台型の場合は護高品（既製品＋1 0 mm）を使用する。 ※ ハンガー型は蝶番式又は提灯型を使用する。	A	T	L	1 5 A ～ 2 5 A	2 0	5 0	3 2 A ～ 1 5 0 A	3 0	5 0	2 0 0 A	3 0	1 0 0	2 5 0 A ～ 3 0 0 A	4 0	1 0 0	弁フランジなどの保温  ※ 給湯、温水、蒸気配管で室内及び暗渠内の伸縮継手、防震継手、フレキシブルジョイント、弁及びフランジは保温を行わない。 ※ 蒸気、温水配管で室内及び暗渠内の各種装置廻りの配管は保温を行わない、ただし火傷の可能性がある場合は火傷防止をおこなう。 ※ 屋外は金網の下にポリエチレンフィルム を巻く。 ※ 給水、給湯、冷水、冷温水用の露出配管で、保温を行う 6 5 A 以上の弁、ストレーナー等はビスなどにより容易に脱着できる金属製カバーによる外装を施す。 （ 室内外共： カラー亜鉛鉄板またはステンレス鋼板）																																																																																																																																																																																																																																		
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 ポリスチレンフォーム保温筒	J I S A 9 5 1 1	3 号																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 粘着ビニールテープ	J I S Z 1 5 2 5	厚さ 0. 2 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																																	
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 鉄線	J I S G 3 5 4 7																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																																	
A	T	L																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 5 A ～ 2 5 A	2 0	5 0																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3 2 A ～ 1 5 0 A	3 0	5 0																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 0 0 A	3 0	1 0 0																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 5 0 A ～ 3 0 0 A	4 0	1 0 0																																																																																																																																																																																																																																																																																	
天井内露出 （一般居室、廊下）	 <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td><td>J I S A 9 5 1 1</td><td>3 号</td></tr><tr><td>2 粘着テープ</td><td>J I S Z 1 5 2 5</td><td>厚さ 0. 2 mm 以上</td></tr><tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>J I S Z 1 7 0 2</td><td>厚さ 0. 0 5 mm</td></tr><tr><td>4 カラー亜鉛鉄板 またはステンレス鋼板</td><td>J I S G 4 3 0 5</td><td></td></tr></table> ※ 厨房、浴室等の多湿箇所はステンレス鋼板とする。 ※ 排水管、空調ドレン管で屋外露出及び耐火二層管は保温を行わない。	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	J I S A 9 5 1 1	3 号	2 粘着テープ	J I S Z 1 5 2 5	厚さ 0. 2 mm 以上	3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm	4 カラー亜鉛鉄板 またはステンレス鋼板	J I S G 4 3 0 5		 <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>J I S A 9 5 0 4</td><td>4 0 K</td></tr><tr><td>2 鉄 線</td><td>J I S G 3 5 4 7</td><td></td></tr><tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>J I S Z 1 7 0 2</td><td>厚さ 0. 0 5 mm</td></tr><tr><td>4 カラー亜鉛鉄板 またはステンレス鋼板</td><td>J I S G 4 3 0 5</td><td></td></tr></table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K	2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7		3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm	4 カラー亜鉛鉄板 またはステンレス鋼板	J I S G 4 3 0 5		冷媒配管（全ての施工場所）  断熱材被覆鋼管 <table><tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>J I S A 9 5 0 4</td><td>4 0 K 20mm厚</td></tr><tr><td>2 鉄 線</td><td>J I S G 3 5 3 2</td><td></td></tr><tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>J I S Z 1 7 0 2</td><td>厚さ 0. 0 5 mm</td></tr><tr><td>4 外装材は冷温水に準じる</td><td></td><td></td></tr></table> ※ ただし、天井内、P S 内、空隙壁内、床下は上記に代えて断熱材被覆鋼管（保温厚20mm）とする。	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K 20mm厚	2 鉄 線	J I S G 3 5 3 2		3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm	4 外装材は冷温水に準じる			配管行先表示板  室内、P S 内、点検口部分の配管には配管表示板を取り付ける。 この表示板にはには、流体名称、矢印、色別バンド書き込む。 配管表示色 <table><tr><th>管 種</th><th>色</th><th>管 種</th><th>色</th></tr><tr><td>給 水 管</td><td>青</td><td>温 水 管</td><td>緑が色</td></tr><tr><td>湯 水 管</td><td>青 2 本</td><td>冷 温 水 管</td><td>濃青、緑が色</td></tr><tr><td>井 水 管</td><td>青 3 本</td><td>蒸 気 管</td><td>暗赤</td></tr><tr><td>雑排水管</td><td>茶</td><td>冷 却 水 管</td><td>淡水色</td></tr><tr><td>汚 水 管</td><td>茶 2 本</td><td>膨 張 管</td><td>緑が色 2 本</td></tr><tr><td>通 気 管</td><td>茶の破線</td><td>油 管</td><td>黄</td></tr><tr><td>消 火 管</td><td>赤</td><td>空 気 管</td><td>白</td></tr><tr><td>ガ ス 管</td><td>緑</td><td>給 湯 管</td><td>紺色</td></tr><tr><td>冷 水 管</td><td>濃青色</td><td>冷 媒 管</td><td>緑 2 本</td></tr></table> ※ 表示板の材質は塩化ビニール樹脂製とする。 ※ 屋内外露出の配管各表示部分には、縦書きの場合は下部、横書きの場合は左側に色別バンドを取り付ける。	管 種	色	管 種	色	給 水 管	青	温 水 管	緑が色	湯 水 管	青 2 本	冷 温 水 管	濃青、緑が色	井 水 管	青 3 本	蒸 気 管	暗赤	雑排水管	茶	冷 却 水 管	淡水色	汚 水 管	茶 2 本	膨 張 管	緑が色 2 本	通 気 管	茶の破線	油 管	黄	消 火 管	赤	空 気 管	白	ガ ス 管	緑	給 湯 管	紺色	冷 水 管	濃青色	冷 媒 管	緑 2 本																																																																																																																																																																																										
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 ポリスチレンフォーム保温筒	J I S A 9 5 1 1	3 号																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 粘着テープ	J I S Z 1 5 2 5	厚さ 0. 2 mm 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4 カラー亜鉛鉄板 またはステンレス鋼板	J I S G 4 3 0 5																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 鉄 線	J I S G 3 5 4 7																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4 カラー亜鉛鉄板 またはステンレス鋼板	J I S G 4 3 0 5																																																																																																																																																																																																																																																																																		
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1 グラスウール保温筒	J I S A 9 5 0 4	4 0 K 20mm厚																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2 鉄 線	J I S G 3 5 3 2																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3 ポリエチレンフィルム	J I S Z 1 7 0 2	厚さ 0. 0 5 mm																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4 外装材は冷温水に準じる																																																																																																																																																																																																																																																																																			
管 種	色	管 種	色																																																																																																																																																																																																																																																																																
給 水 管	青	温 水 管	緑が色																																																																																																																																																																																																																																																																																
湯 水 管	青 2 本	冷 温 水 管	濃青、緑が色																																																																																																																																																																																																																																																																																
井 水 管	青 3 本	蒸 気 管	暗赤																																																																																																																																																																																																																																																																																
雑排水管	茶	冷 却 水 管	淡水色																																																																																																																																																																																																																																																																																
汚 水 管	茶 2 本	膨 張 管	緑が色 2 本																																																																																																																																																																																																																																																																																
通 気 管	茶の破線	油 管	黄																																																																																																																																																																																																																																																																																
消 火 管	赤	空 気 管	白																																																																																																																																																																																																																																																																																
ガ ス 管	緑	給 湯 管	紺色																																																																																																																																																																																																																																																																																
冷 水 管	濃青色	冷 媒 管	緑 2 本																																																																																																																																																																																																																																																																																

※ 特記以外はこの施工標準図による。
※ 設計図書に明記の無い場合又は疑いが生じた場合は監督員と協議する。
※ 現場の収まり、取り合い等の関係で設計図書によることが困難又は不都合な場合は監督員と協議する。
※ 詳細は国土交通省機械設備工事標準仕様書及び同施工監理指針に基づく。

M－0 2

長浜北幼稚園園トイレ改修工事

保温施工標準図 No. 1 縮尺

縮尺

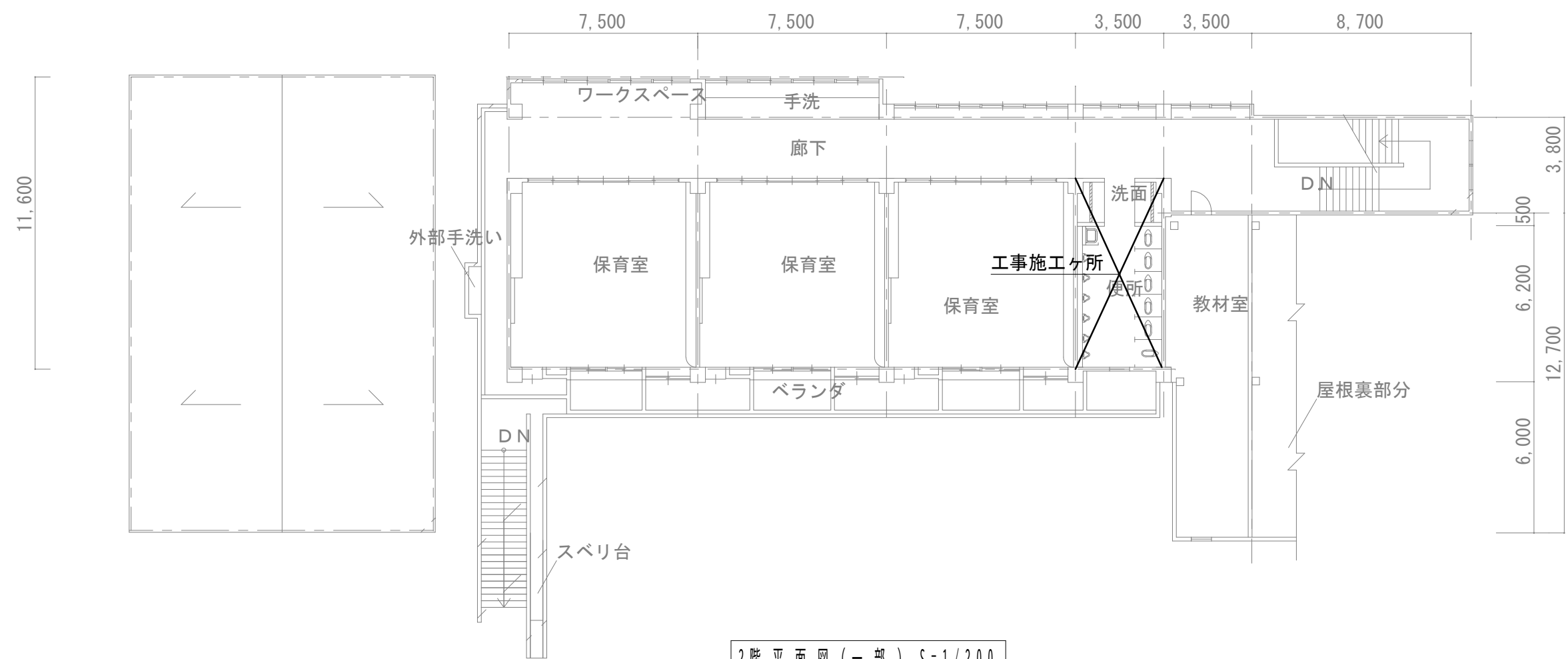
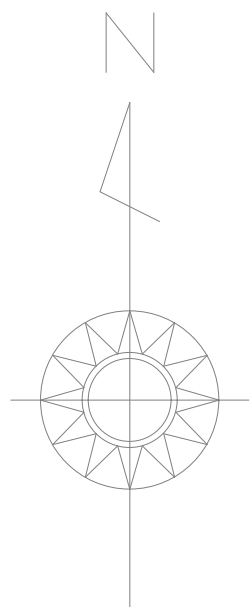
製 図

令和 5 年 月 日

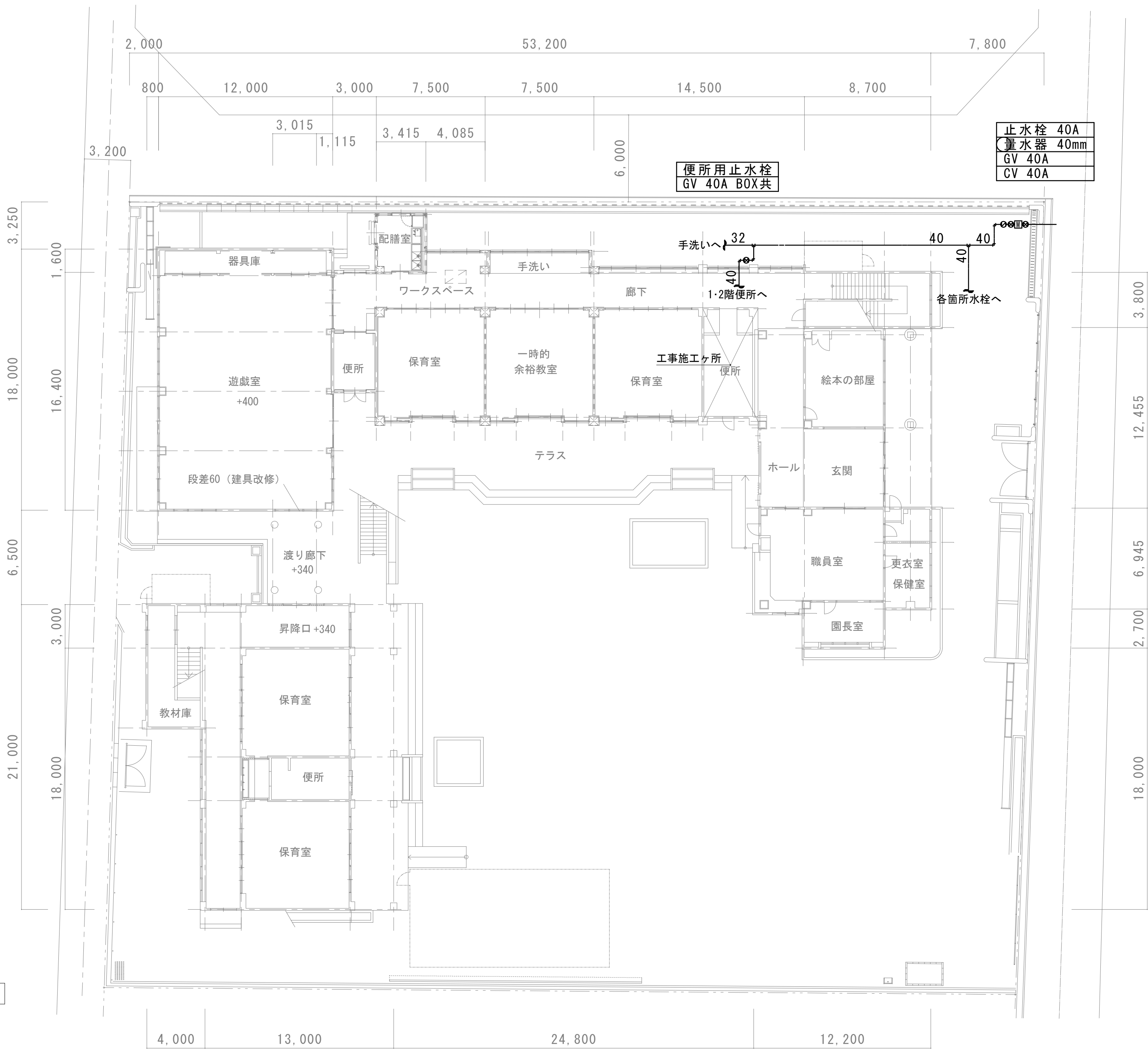
稲川建築設計事務所

一級建築士事務所登録・チ・1125
一級建築士登録 第85570 稲川洋一

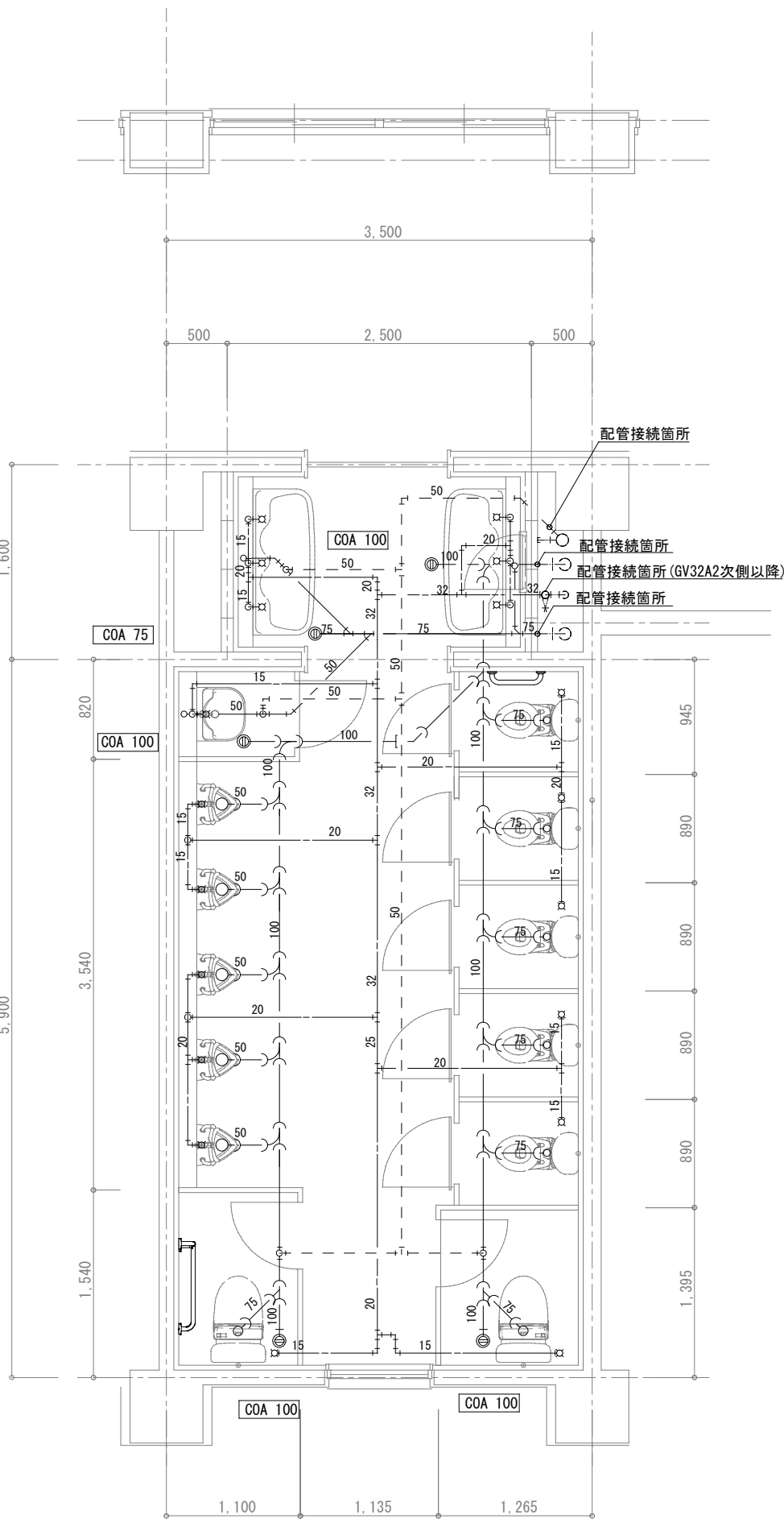
〒526-0064 滋賀県長浜市殿町3-1 TEL 0749-63-9095・FAX 63-5799



2階平面図(一部) S=1/200



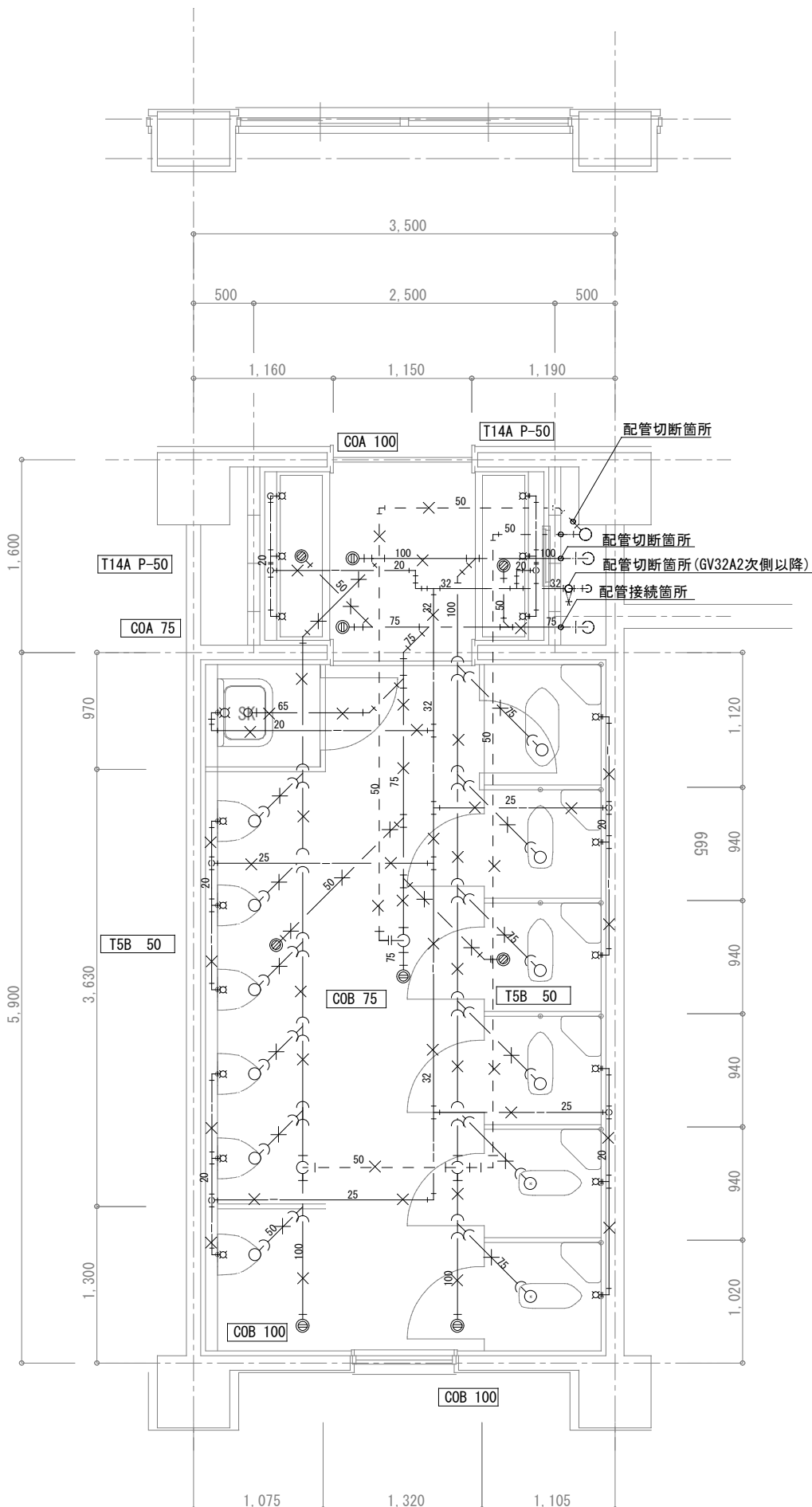
配置図 S=1/200



2階改修平面図 S=1/50

新設衛生器具リスト

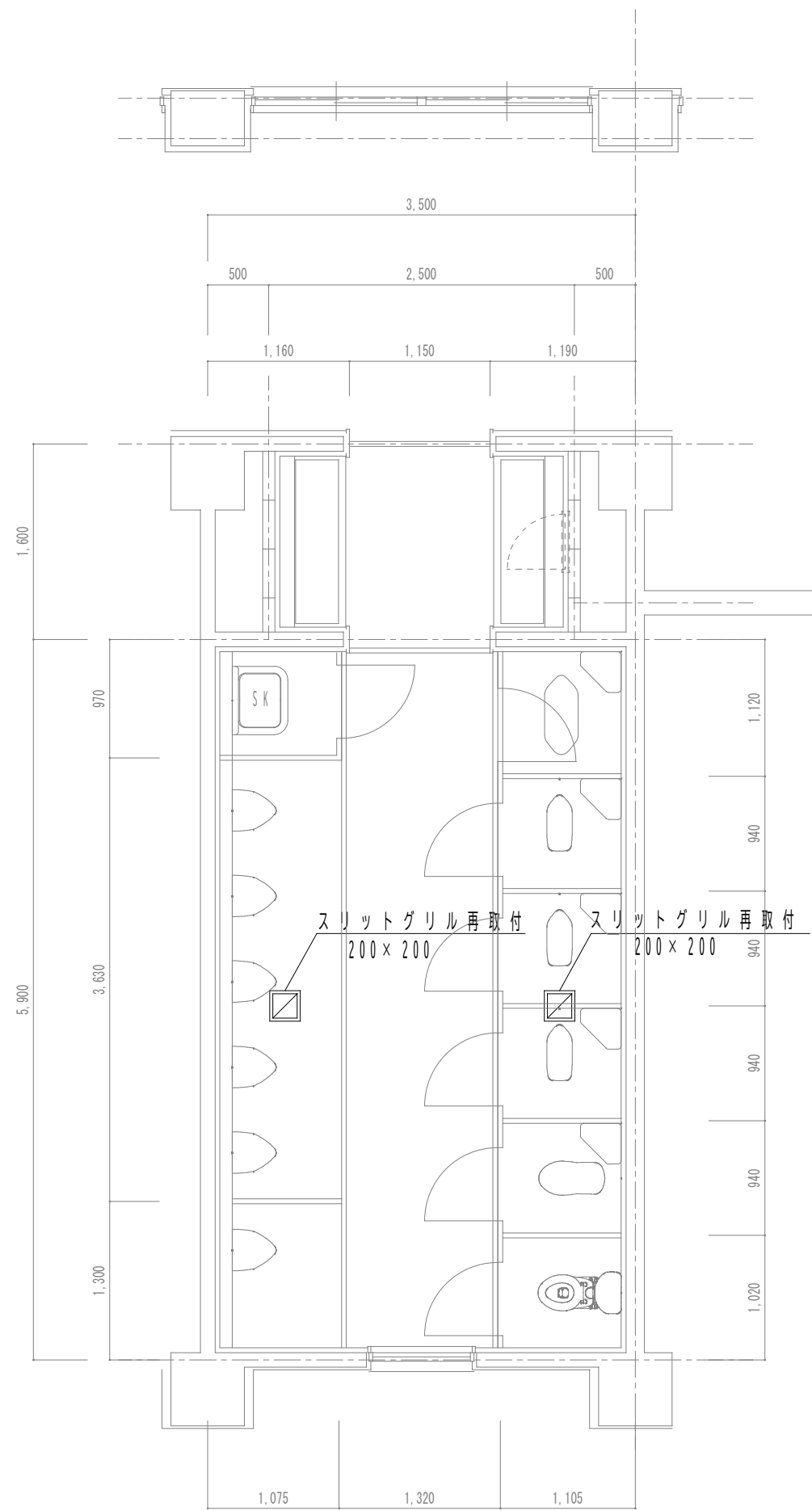
名 称	参考品番	付 属 品	数 量	備 考
洋風便器	CS597BMS	SH596BAYR(座脱タンク)、TCF5831AU(温水暖房便座・便座洗浄リモコン含む)	2	
子供用洋風便器	CS300B	S3000BK(洋付タンク)、TS310SGR(タンク取付け金具)、T82C3B(スパッド)、T940(幼児用暖房便座)	5	
紙巻器(幼児用)	YH51R		5	
紙巻器(大人用)	YH650 (備付き2連)		2	
幼児用小便器	U-310GY	T601P(フラッシュバルブ)、T64CP(壁排水金具)、T9R(バックハンガー)	5	
マルチシンク	SK-500	T200BSQ13C(排水栓)、T6PMR(壁排水金具)、TL220D(バックハンガー)	1	
幼児用マルチシンク	SKL300HWSZ	T4B15U(ストリート排水栓)、TK17SR(床排水金具)、TL106AGR(泡洗レバー式止水栓) TNY98LRX50(フレキホース)	2	
化粧鏡	YM3045A		6	
床上掃除口	COA100		4	
床上掃除口	COA 75		1	
L型手すり(大人)	T112CL9#NEI		1	
I型手すり(幼児)	YYB10		1	



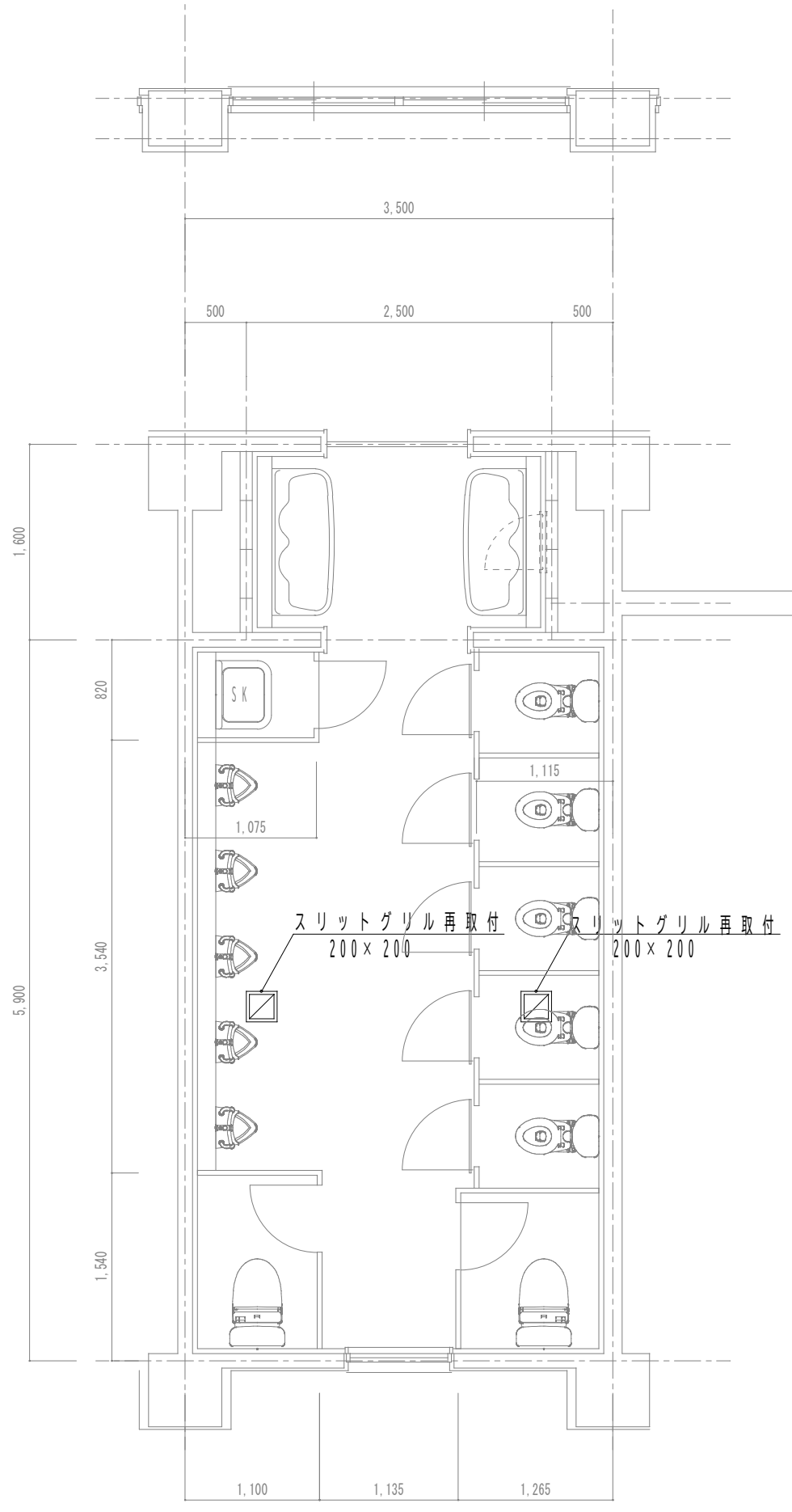
2階現況平面図 S=1/50

撤去衛生器具リスト

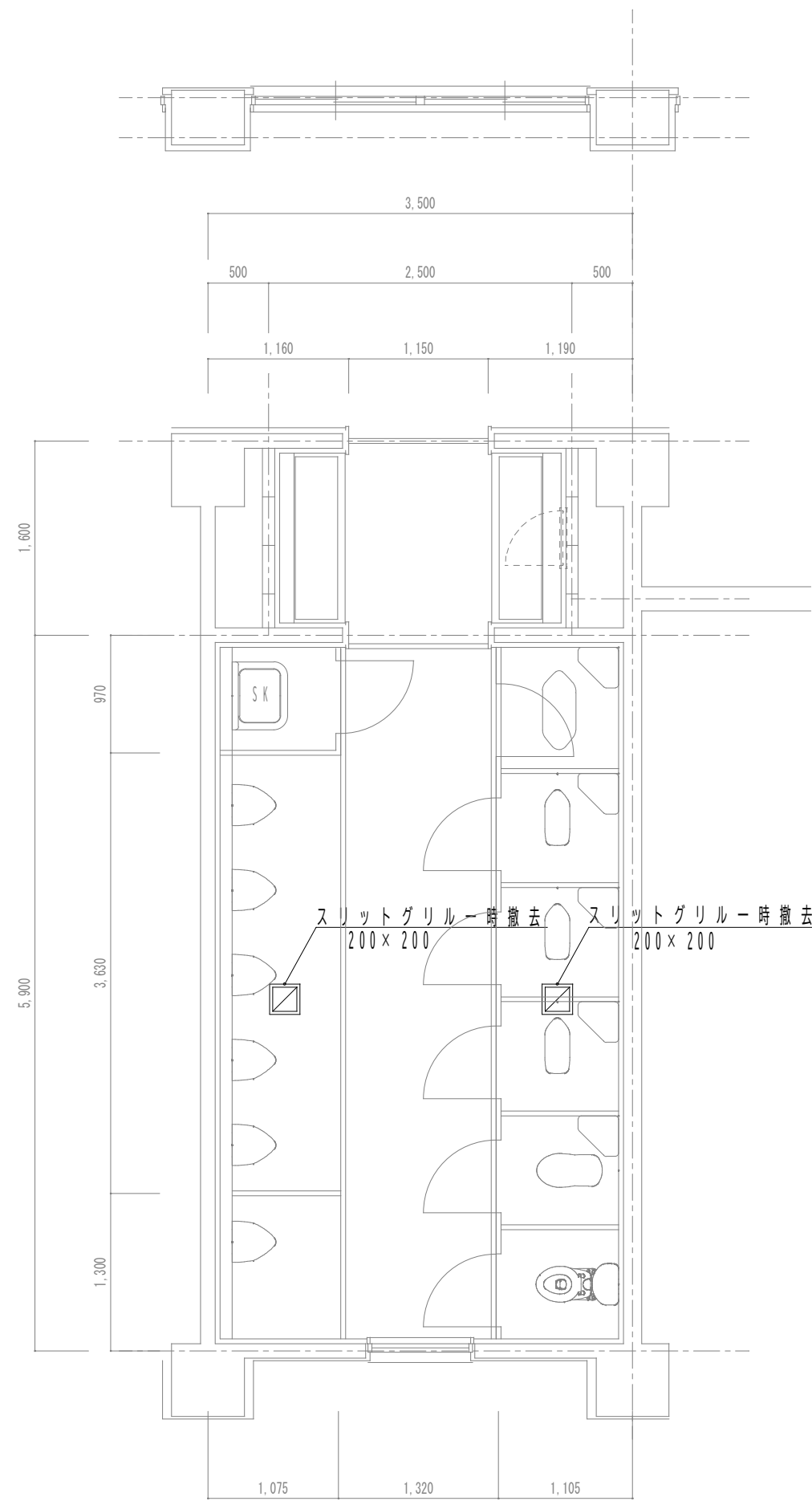
名 称	参考品番	付 属 品		備 考
和風便器	C-415	C-752B、DT-570	2	付属品とも
和風便器	C-415	C-752B、DT-570	4	付属品とも
小便器	U-203M	UF-3PK、UF-300WP (VP)	1	付属品とも
小便器	U-206M	UF-3PK、UF-300WP (VP)	5	付属品とも
手すり			1	
掃除用表し	S-202A	LF-7E-19、SF-20SF、SF-10E (AY)	1	付属品とも
ホーム水栓	LP-7R-13		6	
石鹸受け	NH-901A		2	
流し用排水トラップ	T14AP50		2	
土間排水金物	T5B50		2	
床上掃除口	COA100		2	
床上掃除口	COA 75		1	
床上掃除口	COB100		2	
床上掃除口	COB 75		1	



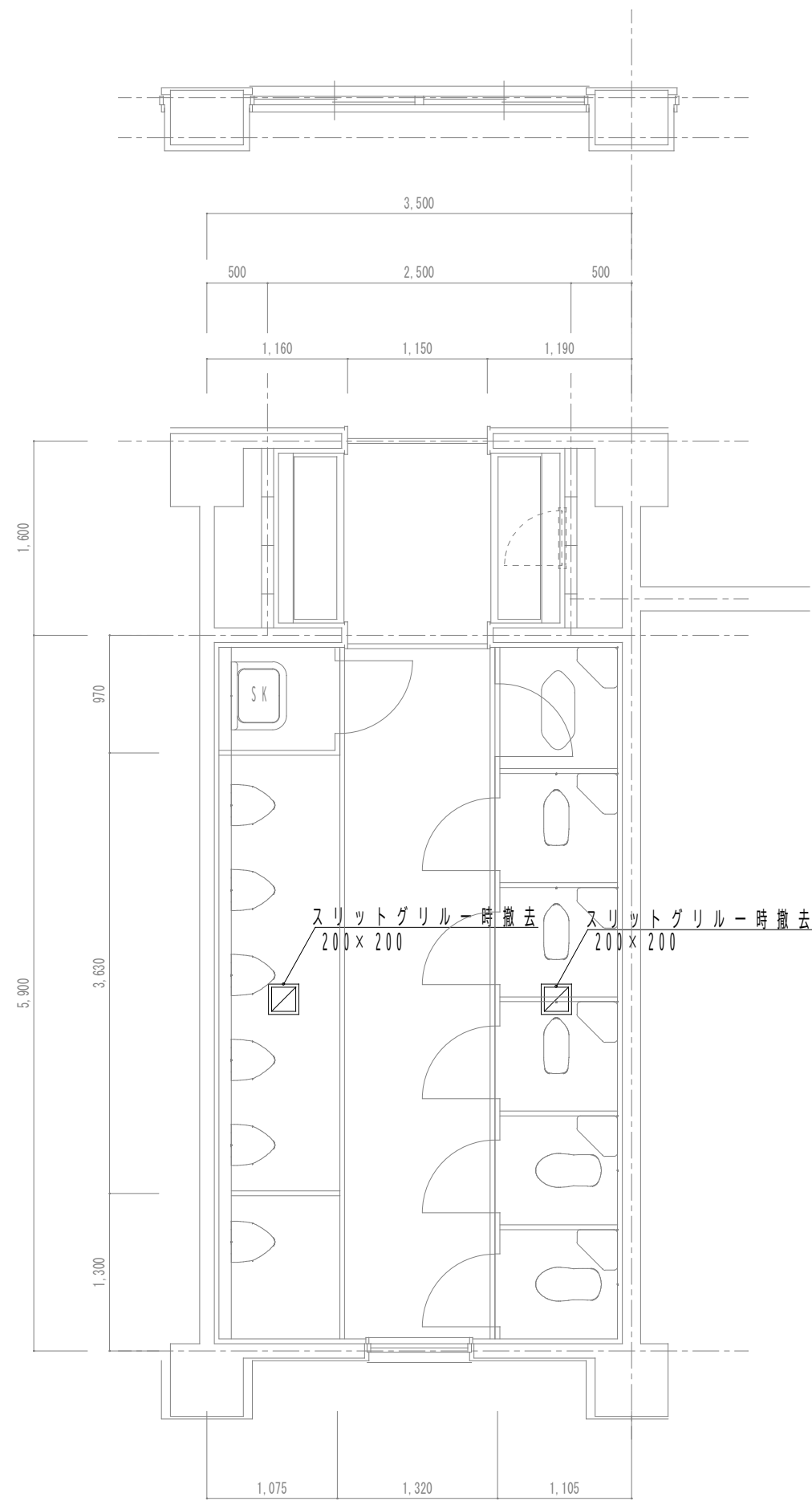
1階改修後平面図 S=1/50



2階改修後平面図 S=1/50



1階改修前平面図 S=1/50



2階改修前平面図 S=1/50